



サ カ タ 製 作 所

ソーラーパネル 取付金具・架台カタログ Vol.**8**.1





サ カ タ 製 作 所

サカタ製作所は金属屋根を支える部品に特化した専業メーカーとして、 全国から多くの支持をいただき、長きにわたり国内トップシェアを誇っております。 そして、現在成長が著しい再生可能エネルギー(太陽光発電)の分野においても、 金属屋根のノウハウを活かし、ソーラーパネル取付金具の国内トップクラスメーカーとして、 新たな提案と技術革新により、持続可能な社会の実現のために貢献していきます。

1

サカタが選ばれる理由



屋根部品のトップメーカー

金属折板屋根を支える部品 (タイトフレームや面戸) に特化した メーカーとして、国内市場を牽引しています。



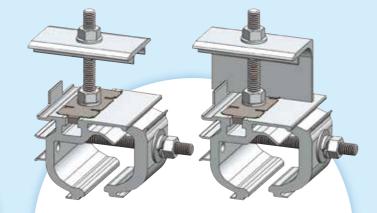
充実した試験データ

実際の屋根を用いた金具試験データに 基づき、JIS C 8955:2017に準拠した 強度検討をおこなっています。



高い技術開発力

実証・実験に裏付けられた 品質を追求し、製品開発を おこなっています。



安心の耐食性

主力製品のアルミ化に加えて、 塗装仕様にも対応し、長期に安心して 使える製品を提供しています。



目 次



~お願い~

- ・製品改良等で仕様は予告なしに変更する場合があります。
- ・設置工事中に異常を発見した場合は、工事を中断した後、弊社へご連絡ください。
- ・本書が最新版であることをサカタ製作所ホームページにてご確認ください。

JIS C 8955:2017 対応

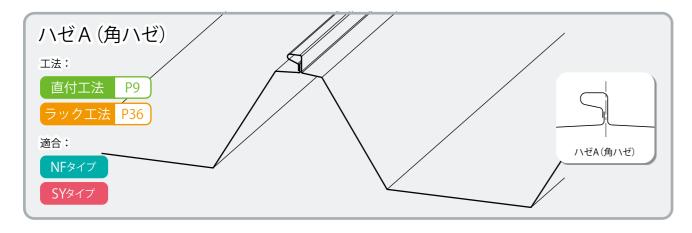
ソーラーパネル 取付金具・架台カタログ Vol. 8.1

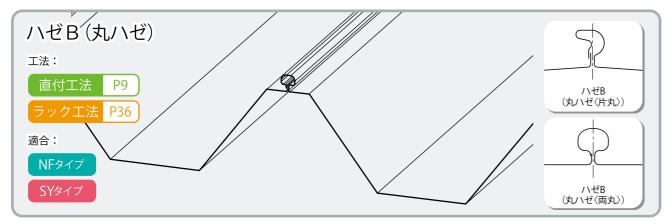
● 屋根も太陽光も支えるのはサカタ製作所です	
● サカタが選ばれる理由	
● 目次	
● 屋根タイプ・ソーラーパネルタイプ判別表	
● 導入実績例	6
直付工法	7
■ ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角ハゼ・丸ハゼ) 屋根 …	0
ハゼ式座依/ハゼ式A・B (用ハゼ・丸ハゼ) 座依 …	9
● ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角・丸) 屋根 アルミタイプ	·· 10
● ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角・丸) 屋根 高強度タイプ	·· 12
立平葺屋根	13
	
● 立平葺屋根A 直付金具	·· 16
手4-	17
重ね式屋根	17
● 重ね式屋根 直付金具	18
ハゼ式屋根/ハゼ式D (ハゼV) 屋根	20
● ハゼ式D (ハゼV) 屋根 直付金具	·· 21
	22
ハゼ式屋根/日輪折板馳2型屋根	22
● 日輪折板馳2型屋根 直付金具	··23
嵌合式/ハゼ嵌合式屋根	24
● 嵌合式/ハゼ嵌合式屋根 直付金具	··25
瓦棒葺屋根	26
■ 三晃式瓦棒葺屋根 直付金具	27
DOUD IT GIT IN FIJEX	_,
工法別共通事項	28
一一四川八座于 六	

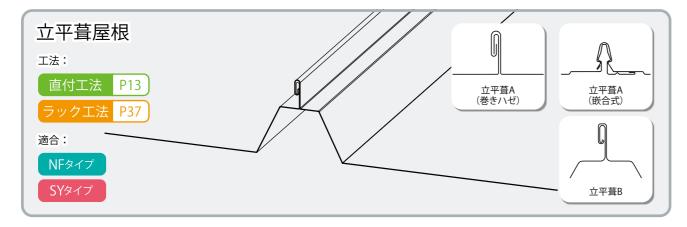
ラック工法 31
重ね式屋根32
重ね式屋根 自在ラック工法
重ね式屋根以外35
 重ね式屋根以外 ラック工法概要図
工法別共通事項39
特注架台 41
● 陸屋根工法41
その他情報 42
● アース金具
直付金具製品コード表 48

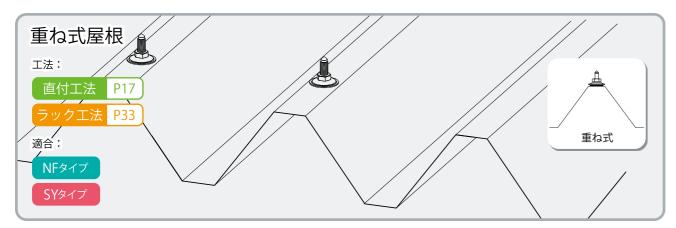
● 会社情報

アルミ製金具 屋根タイプ



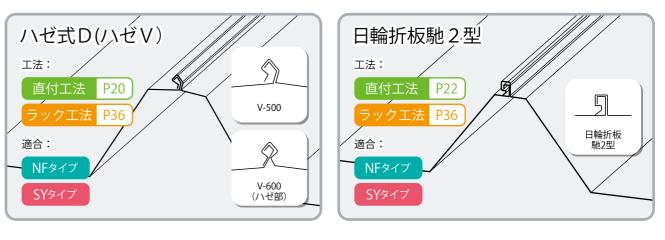


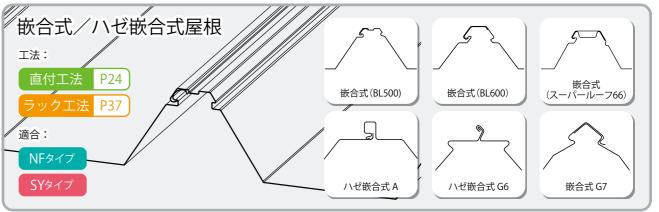


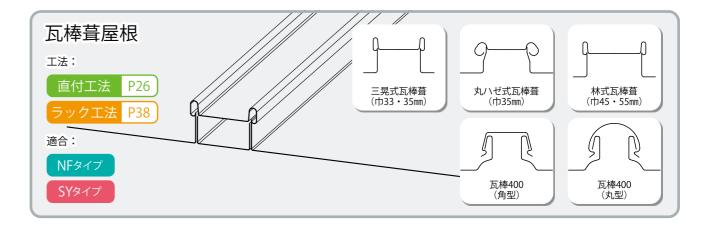


金属屋根は、「塗装鋼板」又は「塗装補修」等をご検討ください。ソーラーパネルが受けた雨水は、金属屋根に流水します。流水部分は環境影響等でめっきの減少が促進される場合があり、さび発生の恐れがありますのでご注意ください。

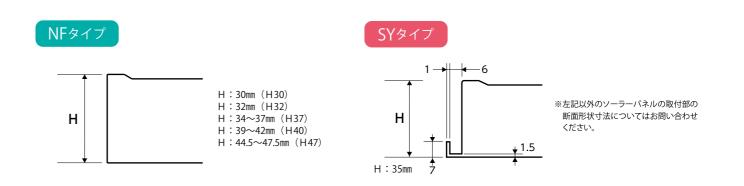
鉄製金具 屋根タイプ







ソーラーパネルタイプ判別表



4



出典:㈱サカタ製作所 出荷履歴 (2011年-2019年8月)

直付工法

屋根にパネルを直接固定する方法。 軽量化と低コスト化、工期短縮が可能です。

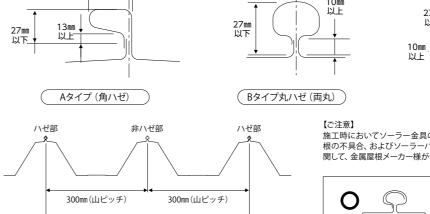


MEMO



金属板の接合部を折り曲げ、 かみ合わせた馳 (ハゼ) と呼ばれる部分がついた屋根です。

適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。・・・Aタイプ (角ハゼ) 又はBタイプ (丸ハゼ)



施工時においてソーラー金具の設計製造不良、施工不良に起因する金属屋根の不具合、およびソーラーパネルの設置に起因する金属屋根の不具合に関して、金属屋根メーカー様が保証するものではありません。

(Bタイプ丸ハゼ (片丸)



■本体金具材質・表面処理

600mm(働き幅)

ハゼⅢ型

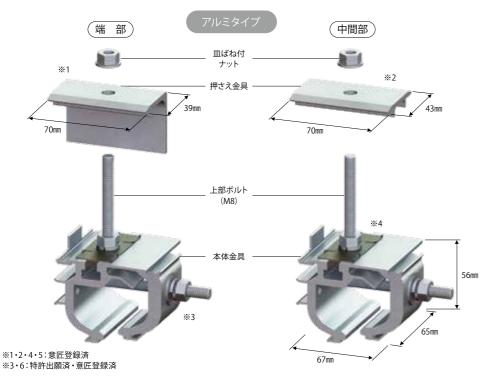
材質	表面処理						
アルミ	クリア	7塗装					
鉄	スーパーダイマ	スーパーダイマ + 黒塗装					

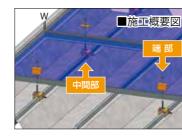
8

ハゼ式屋根/ハゼ式A・B(角・丸)屋根 アルミタイプ

NFタイプ

製品コード表: P49





パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法 にご注意ください。



別途お問い合わせください。

設置可能な条件をご確認ください。

ソーラーパネルサイズ 1.7㎡/舎 以下

■設置条件

設置(修	(解) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満						
	ソーラーパネル	NFタイプ						
ソーラー	1長辺当たりの 固定点数	2点又は3点固定以上 (右表の固定点数参照)						
パネル	設置向き	横置						
	面積	1.7㎡/台以下						
重量		23.0kg/台以下						
	設計用基準風速	V ₀ =46m/s以下						
風圧荷重	設置高さ (アレイ最頂部)	H=31m以下						
	地表面粗度区分	II、III又はIV						
	用途係数	I _w =1.0						
	地上垂直積雪量	Zs=99cm以下						
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P=20N/㎡・cm以下 (一般の地方)						
W.E.#.4	各部に生じる水平震度	K _H =1.0						
地震荷重	地震地域係数	Z=1.0						

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

勾配屋村 アレイ面		地上垂直積雪量 Z s (cm)						
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上
0.0~0.5	0.0°~2.86°							
~1.0	~5.71°							
~1.5	~8.53°							
	~9.99°							

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

【地表面粗度区分III又はIV】

	(アレ	設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H [m]								
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下					
38以下										
40以下										
42以下										
44以下										
46以下										

【地表面粗度区分Ⅱ】

	(アレ	設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H (m)								
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下					
38以下										
40以下										
42以下										
44以下										
46以下										

※上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。 ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

アルミ製 ハゼ式 直付ソーラー金具 配線固定用穴・ 業界No.1の最軽量 配線固定用穴 施工時のアース金具 取付忘れ防止 **Point** 風速46m/sまで設置可能な耐風圧設計

ソーラーパネルサイズ 2.1㎡/台 以下

0°以上10°未満

NFタイプ

2点、3点又は4点固定以上 (右表の固定点数参照)

2.1㎡/台以下

25.0kg/台以下

 $V_0=38$ m/s

H=31m以下

II、III又はIV

 $I_{w} = 1.0$

Zs=99cm以下

P=20N/m²·cm以下

(一般の地方)

 $K_{H} = 1.0$

Z = 1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

勾配屋根設置: 地上垂直積雪量 Z s (cm) アレイ面(屋根面) 屋根勾配 設置(傾斜) 50 60 | 70 | 80 | 90 | 99 | 100 以下 以下 以下 以下 以下 以上 角度 (4) 0.0°~2.86° $0.0 \sim 0.5$ ■:2点固定 ~1.0 ~5.71 ■:3点固定 ~8.53° ~1.5 __: 4点固定 \sim 9.99 $^{\circ}$ ■:設置不可

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

【地表面粗度区分III又はIV】

設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H [m] 設計用 10 | 13 | 20 | 25 | 31 基準風速 以下 以下 以下 以下 以下 $V_0(m/s)$ 32以下 34以下 36以下 38以下

38超~46以下 営業担当までお問合わせください。

【地表面粗度区分Ⅱ】

	(アレ	設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H [m]								
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下				
32以下										
34以下										
36以下										
38以下										
38超~46以下	営業	営業担当までお問合わせください。								

にも対応

※上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。 ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

直付工法 | ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角・丸) 屋根 直付工法 | ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角・丸) 屋根

■設置条件

パネル

風圧荷重

積雪荷重

地震荷重

設置 (傾斜) 角度 (屋根勾配)

ソーラーパネル

1長辺当たりの

固定点数

設置向き

面積

重量

設計用基準風速

設置高さ

(アレイ最頂部)

地表面粗度区分

用途係数

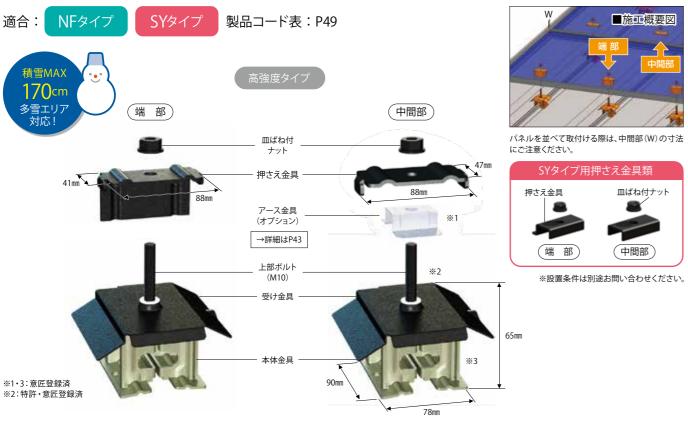
地上垂直積雪量

雪の平均単位荷重

各部に生じる水平震度

地震地域係数

ハゼ式屋根/ハゼ式A・B(角・丸)屋根 高強度タイプ



設置可能な条件をご確認ください。

■設置条件

設置(傾斜	l) 角度 (屋根勾配)	0度以上 10度未満					
	タイプ	NFタイプ					
ソーラー	1 長辺あたりの 固定点数	3点又は4点固定以上					
パネル	設置向き	横置					
	面積	1.7㎡/台以下					
	重量	23kg/台以下					
	設計用基準風速	V₀ = 46m/s以下					
風圧荷重	設置 (屋根) 高さ (アレイ最頂部)	H = 31m以下					
	地表面粗度区分	Ⅲ 又は Ⅳ					
	用途係数	Iw = 1.0					

	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下						
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P = 20N/m・cm以下 (一般の地方)						
傾当何里	地上垂直積雪量	Zs = 100cm以上						
	雪の平均単位荷重	P = 30N/m [*] ·cm以下 (多雪区域)						
各部に生じる水平震度		kн = 1.0						
地震荷重	地震地域係数	Z = 1.0						

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

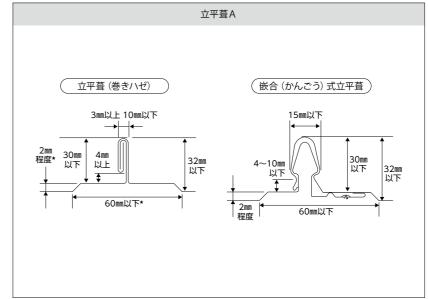
	(屋根置き形): (屋根面) 地上垂直積雪量 Zs(cm)					地上垂直積雪量			(cm)			
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	100 以下	110 以下	120 以下	130 以下	140 以下	150 以下	160 以下	170 以下	180 以下	190 以下	200 以下
0.0~0.5	0.0°~2.86°											
~1.0	~5.71°											
~1.5	~8.53°											
	~9.99°											

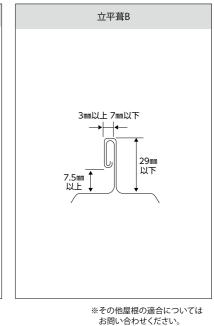
^{■:3}点固定 ■:4点固定 ■:設置不可

立平葺屋根

金属板を立ち上げて馳を設け、馳締めした屋根です。 馳締めの代わりにキャップを用いたものもあります。(立ハゼ葺とも呼称します。)

適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。





- ★この形状・寸法がない立平葺屋根にも適合します。 ・立平葺Aの屋根では本体金具の脚底部に屋根のリブ(凸部)が当たらないこと。

■本体金具材質・表面処理

材質	表面処理
アルミ	クリア塗装

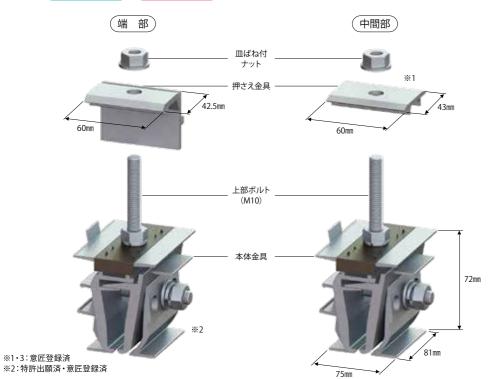
直付工法 | ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角・丸) 屋根 高強度タイプ

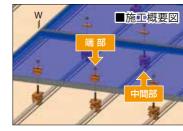
[※]表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

立平葺屋根B

NFタイプ

製品コード表: P50





パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法 にご注意ください。



※設置条件は別途お問い合わせください。

設置可能な条件をご確認ください。

ソーラーパネルサイズ 1.7㎡//舎 以下

■設置条件

設置(修	類斜) 角度(屋根勾配)	0°以上10°未満
	ソーラーパネル	NFタイプ
\ <u>\</u>	1長辺当たりの 固定点数	2点又は3点固定以上 (右表の固定点数参照)
パネル	設置向き	横置
	面積	1.7㎡/台以下
	重量	23.0kg/台以下
	設計用基準風速	V ₀ =38m/s
風圧荷重	設置高さ (アレイ最頂部)	H=31m以下
	地表面粗度区分	II、III又はIV
	用途係数	I _w =1.0
	地上垂直積雪量	Zs=99cm以下
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P=20N/㎡・cm以下 (一般の地方)
地雷芬舌	プーラーパネル 固定点数 設置向き 面積 重量 設計用基準風速 設置高さ (アレイ最頂部) 地表面粗度区分 用途係数 地上垂直積雪量	K _H =1.0
地展何里	地震地域係数	Z=1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

勾配屋村 アレイ面		地上	垂直和	青雪量	Zs	(cm)		
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上
0.0~0.5	0.0°~2.86°							
~1.0	~5.71°							
~1.5	~8.53°							
	~9.99°							

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

【地表面粗度区分III又はIV】

	(アレ	設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H [m]										
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下						
30 以下												
32 以下												
34以下												
36以下												
38 以下												

【地表面粗度区分Ⅱ】

	(アレ	iさ 高) H	(m)			
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下
30以下						
32以下						
34以下						
36以下						
38以下						

アルミ製立平葺直付ソーラー金具

Point

立平葺A (巻きハゼ・嵌合式) と 立平葺Bの両方に1機種兼用で対応!

Point

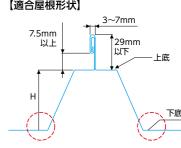
システム建築向けの 金属屋根にも対応!



アース金具を標準装備 施工時のアース金具取付忘れ防止



アルミ材採用で屋根に やさしくサビに強い



名称	折板 山ピッチ	高さ:H	左図 () 部形状
立平ハゼ折板S	600mm	48mm	屋根上底と下底の 間に <mark>段部分</mark> がある
立平ハゼ折板K	600mm	51mm	屋根上底と下底の 間に曲げ部分がある

システム建築とは・・・

建物を構成する部材の形状・寸法・接合方法を標準化し、設計~施工をシステム化 した工法です。下図は、システム建築向け金属屋根の代表例です。

ソーラーパネルサイズ 2.1㎡/台 以下

■設置条件

設置(傾斜)角度(屋根勾配) 0°以上10°未満	
ソーラーパラル NEなイゴ	
)) / /A/V NI / / /	
1長辺当たりの 2又は3点固定以上 固定点数 (右表の固定点数参)	
パネル 設置向き 横置	
面積 2.1㎡/台以下	
重量 25.0kg/台以下	
設計用基準風速 V ₀ =38m/s	
設置高さ (アレイ最頂部) H=31m以下	
地表面粗度区分 II、III又はIV	
用途係数 I _w =1.0	
地上垂直積雪量 Zs= 99cm以下	
積雪荷重	F
本に生じる水平震度 K _H =1.0	
地震地域係数 Z=1.0	

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

勾配屋根設置: アレイ面(屋根面)		地上垂直積雪量 Zs(cm)							
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上	
0.0~0.5	0.0°~2.86°								
~1.0	~5.71°								
~1.5	~8.53°								■:2点固定 ■:3点固定
	~9.99°								■:設置不可

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

【地表面粗度区分Ⅱ】

【地表面粗度区分Ⅲ又はⅣ】												
	(アレ	設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H [m]										
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下						
30 以下												
32 以下												
34 以下												
36 以下												
38 以下												

	(アレ	設置 (屋根) 高さ (アレイ面の平均地上高) H [m]										
設計用 基準風速 V ₀ [m/s]	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下						
30以下												
32 以下												
34以下												
36以下												
38以下												

※上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。 ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

直付工法 | 立平葺屋根B

[※]上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。 ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

立平葺屋根A ※金具は立平葺屋根Bと共通です。

設置可能な条件をご確認ください。

勾配10度未満の設置条件

設置(修	(解) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満
	地表面粗度区分 用途係数 地上垂直積雪量	NFタイプ
\/_=_		2点又は3点固定以上 (右表の固定点数参照)
	設置向き	横置
	重量 設計用基準風速	1.7㎡/台以下
	重量	23.0kg/台以下
	設計用基準風速	V ₀ =38m/s
風圧荷重		H=20m以下
	地表面粗度区分	III又はIV
	用途係数	I _w =1.0
	地上垂直積雪量	Zs=99cm以下
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P=20N/㎡・cm以下 (一般の地方)
- 44-15-45-45-45-45-45-45-45-45-45-45-45-45-45	各部に生じる水平震度	K _H =1.0
地震荷重	地震地域係数	Z=1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

	屋根なり設置(屋根置き形): アレイ面(屋根面)		þ	也上垂直	積雪量	Z s (cm)	
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下
0.0~0.5	0.0°~2.86°							
~1.0	~5.71°							
~1.5	~8.53°							
	~9.99°							

■:3点固定

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

	〈アレイ	設置(屋 で で で で で で で で で で り で り で り で り で り		⟩H(m)
設計用基準風速 V₀〔m/s〕	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下
30以下				
32以下				
34以下				
36以下				
38以下				

V₀ (m/s)	以下	以下	以下	以下
30以下				
32以下				
34以下				
36以下				
38以下				

勾配10度以上の設置条件

設置(修	(解) 角度 (屋根勾配)	10°以上28.81°以下
	ソーラーパネル	NFタイプ
ソーラー	1長辺当たりの 固定点数	2点、3点又は4点固定以上 (右表の固定点数参照)
パネル	設置向き	横置
	面積	1.7㎡/台以下
	重量	23.0kg/台以下
	設計用基準風速	V ₀ =38m/s
風圧荷重	設置高さ (アレイ最頂部)	H=20m以下
	地表面粗度区分	III又はIV
	用途係数	I _w =1.0
	地上垂直積雪量	Zs=99cm以下
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P=20N/㎡・cm以下 (一般の地方)
地震荷重	各部に生じる水平震度	K _H =1.0
地展何里	地震地域係数	Z=1.0

共通事項

- ※各々上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数 の条件になります。
- ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせく
- ※上記の設置条件は、立平葺巻きハゼタイプを対象にしているため、嵌合式タイプの 場合は別途お問い合わせください。
- ※嵌合タイプの方が、固定点数が少なくなる場合がございます。

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

屋根なり設置(アレイ面			t	也上垂直	積雪量	Zs (cm)	
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下
	10.0°							
~2.0	~11.31°							
~2.5	~14.04°							
~3.0	~16.70°							
~3.5	~19.29°							
~4.0	~21.80°							
~4.5	~24.23°							
~5.0	~26.57°							
~5.5	~28.81°							
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2							

■:2点固定
■:3点固定
■:4点固定
■:設置不可

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

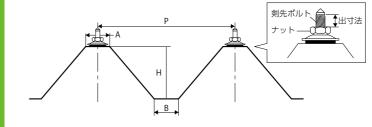
	設置(屋根)高さ 〈アレイ面の平均地上高〉H(m)				
設計用基準風速 V₀[m/s]	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	
30以下					
32以下					
34以下					
36以下					
38以下					

				は立平葺Aのみ対応で
点固定	: 4点固定	E ■:該	设置不可	別途お問い合わせくだ

重ね式屋根

折板本体をタイトフレームの剣先ボルトで貫通し、ナット等で締め付けた屋根です。 タイトフレームの剣先ボルトが屋根上に突き出ているのが特徴です。

適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。



■折板名称と主な寸法 [単位:mm]

屋根形状	Н	Р	А	В	剣先ボルト径
88タイプ	88	200	35	35	w5/16又はM8
150タイプ	150	250	40	40	w3/8又はM10
550タイプ	130	275	40	50	w3/8又はM10

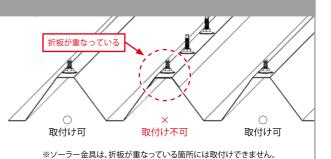
※その他屋根の適合についてはお問い合わせください。 ※重ね式直付アルミ金具は88・150・550タイプのみ。

ブラインドリベットを打ち込む際には、 専用工具が必要となります。

アタッチメントリベッター (株)ロブテックスファスニングシステム社製

※詳しくは弊社担当営業まで お問い合わせください。





■本体金具材質・表面処理

材質	表面処理
アルミ	クリア塗装

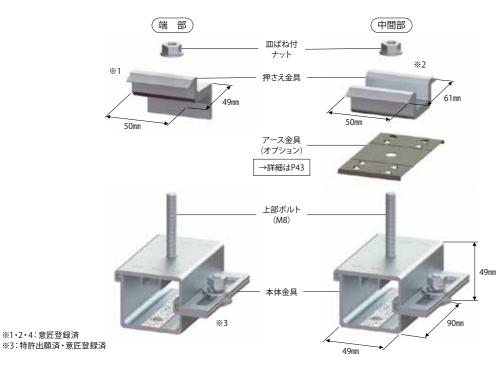
直付工法 | 立平葺屋根A

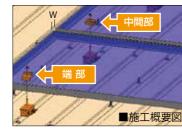
^{■:2}点固定

重ね式屋根

NFタイプ

製品コード表: P50





パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法



※設置条件は別途お問い合わせください。

設置可能な条件をご確認ください。

■設置条件

※1・2・4: 意匠登録済

設置 (傾	(解)角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満			
P#8	形状	88・150・550タイプ			
屋根	板厚	0.6mm以上			
	タイプ	NFタイプ・SYタイプ			
ソーラー	1 長辺当たりの 固定点数	2点又は3点固定以上			
パネル	設置向き	横置			
	面積	1.7㎡ / 台以下			
	重量	23kg/ 台以下			
風圧荷重	地表面粗度区分	III 又は IV			
 	用途係数	Iw = 1.0			
往而共乐	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下			
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P = 20N/m ² ・cm以下 (一般の地方)			
地雷芬香	各部に生じる水平震度	k _H = 1.0			
地震荷重	地震地域係数	Z = 1.0			

[※]折板重なり部には取付けできません。

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

屋根なり設置(アレイ面			地	上垂	直積雪	量 Z	's (cn	n)	
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以下
0.0~0.5	0.0~2.86°								
~1.0	~5.71°								
~1.5	~8.53°								
	~9.99°								

■:2点固定 ■:3点固定 ■:設置不可

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

	設置(屋根)高さ 〈アレイ面の平均地上高〉H[m]				
設計用基準風速 V₀(m/s)	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	
30以下					
32以下					
34以下					
36以下					
38以下					

※上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。 ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

アルミ製 重ね式 直付ソーラー金具

架台コストを大幅削減!

…直付工法だからラック不要

ブラインドリベットによる締結!

…誰でも簡単に施工ができます

Point

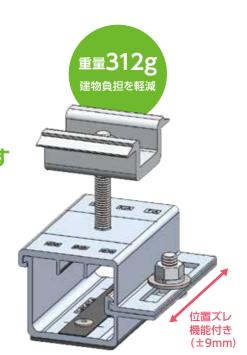
アルミ・ステンレス材を採用! …塩害エリアへの設置可能

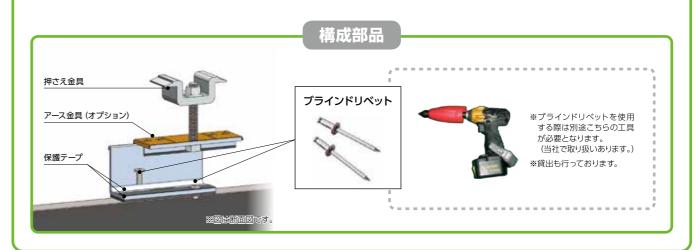
※ボルト・ナット類はラスパート塗装により、がじりと電蝕を防止

Point

位置ズレ機能付き!

…施工性が高いです





屋根に穴を開けたくない・・・

そんな時は

ラツクエ法

がおすすめです!

P33でご紹介します



直付工法 | 重ね式屋根

直付工法 | 重ね式屋根

行 工 法

ハゼ式屋根/ハゼ式D (ハゼV) 屋根

■施工概要図 端 部 中間部

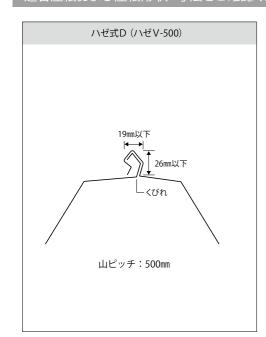
パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法 にご注意ください。

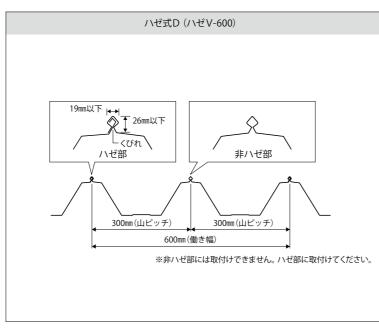


ハゼ式屋根/ ハゼ式D(ハゼV) 屋根

金属板の接合部を折り曲げ、 かみ合わせた馳 (ハゼ) と呼ばれる部分がついた屋根です。

適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。





■本体金具材質・表面処理

材質	表面処理				
鉄	溶融亜鉛めっき	溶融亜鉛めっき + 黒塗装			

設置可能な条件をご確認ください。

■設置条件

設置 (修	頁斜) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満
	タイプ	NFタイプ・SYタイプ
ソーラー	1 長辺あたりの 固定点数	2点又は3点固定以上
パネル	設置向き	横置
	面積	1.7㎡/台以下
	重量	23kg/台以下
	設計用基準風速	V₀ = 38m/s以下
風圧荷重	設置 (屋根) 高さ (アレイ最頂部)	H=31m以下
	地表面粗度区分	Ⅲ 又は Ⅳ
	用途係数	lw = 1.0
看雪荷重	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下
惧当何里	雪の平均単位荷重	P = 20N/m [*] ·cm以下 (一般の地方)
地震荷重	各部に生じる水平震度	k _H = 1.0
化辰何里	地震地域係数	Z = 1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

屋根なり設置(アレイ面		地上垂直積雪量 Z s (cm)							
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上
0.0~0.5	0.0°~2.86°								
~1.0	~5.71°								
~1.5	~8.53°								
	~9.99°								

■:2点固定 ■:3点固定 ■:設置不可

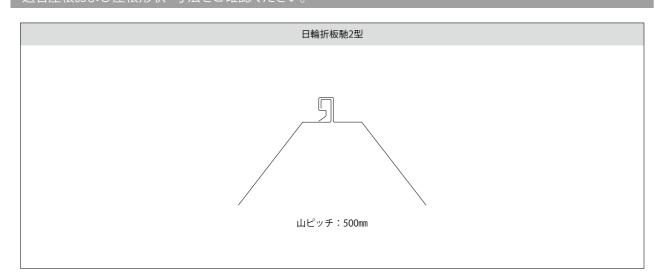
※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。 ※V-600については別途お問い合わせください。

ハ …… 適合

ハゼ式屋根/ 日輪折板馳2型屋根

金属板の接合部を折り曲げ、かみ合わせた馳 (ハゼ) と呼ばれる 部分がついた屋根です。

適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。



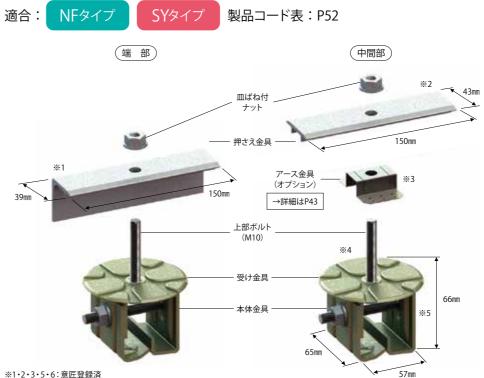
対象メーカー	型式名
JFE 日建板株式会社	日輪折板馳 2 型

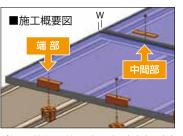
【ご注意】ソーラー金具の設計製造不良、施工不良に起因する金属屋根の 不具合、およびソーラーパネルの設置に起因する金属屋根の不具 合に関して、金属屋根メーカー様が保証するものではありません。

■本体金具材質・表面処理

材質		表面処理	
鉄	スーパーダイマ	スーパーダイマ + 黒塗装	溶融亜鉛めっき

ハゼ式屋根/日輪折板馳2型屋根





パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法 にご注意ください。



設置可能な条件をご確認ください。

■設置条件

※4:特許登録済

設置 (修	頁斜) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満
	タイプ	NFタイプ・SYタイプ
ソーラー	1 長辺当たりの 固定点数	2点、3点又は4点固定以上
パネル	設置向き	横置
	面積	1.7㎡ / 台以下
	重量	23kg/ 台以下
風圧荷重	地表面粗度区分	Ⅲ 又は Ⅳ
	用途係数	lw = 1.0
看雪荷重	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下
傾当彻里	雪の平均単位荷重	P=20N/m・cm以下 (一般の地方)
おった手	各部に生じる水平震度	k _H = 1.0
地震荷重	地震地域係数	Z = 1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

屋根なり設置(アレイ面		ţ	也上垂	直積雪	量 Z	s (cm))		
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上
0.0~0.5	0.0°~2.86°								
~1.0	~5.71°								
~1.5	~8.53°								
	~9.99°								
■:2点固定	: 3点固定 📙 :	4点固定		設置不可	ij				

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

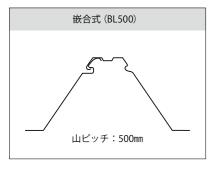
	設置(屋根) 高さ 〈アレイ面の平均地上高〉H〔m〕							
設計用基準風速 V₀(m/s)	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下		
30以下								
32以下								
34以下								
36以下								
38以下								

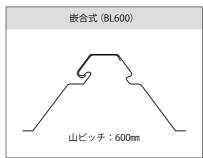
- ■:2点固定 ■:3点固定
- ※上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。
- ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

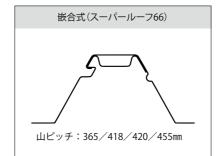
嵌合式/ハゼ嵌合式屋根

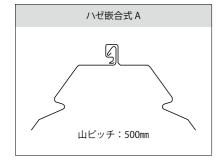
金属屋根材を2枚重ね、嵌合した屋根です。

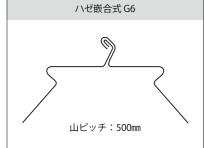
適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。

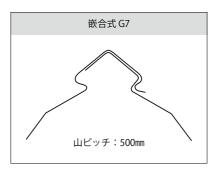








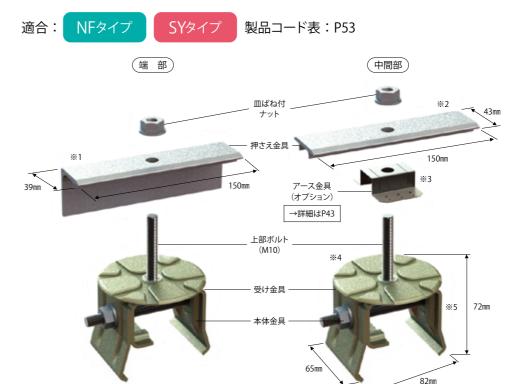


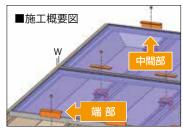


■本体金具材質・表面処理

材質		表面処理	
鉄	スーパーダイマ	スーパーダイマ + 黒塗装	溶融亜鉛めっき

嵌合式/ハゼ嵌合式屋根





パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法 にご注意ください。



※1·2·3·5·6: 意匠登録済 ※4:特許登録済 ※イラストはBL500用です。 ※嵌合式折板は、形状ごとに金具が異なります。

設置可能な条件をご確認ください。

嵌合式BL500、ハゼ嵌合式G6、嵌合式G7

■設置条件

設置 (作	頁斜) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満
	タイプ	NFタイプ・SYタイプ
	1 長辺あたりの固定点数	2点又は3点固定以上
ソーラーパネル	設置向き	横置
714/0	面積	1.7㎡ / 台以下
	重量	23kg/ 台以下
	設計用基準風速	V₀ = 38m/s以下
風圧荷重	設置 (屋根) 高さ (アレイ最頂部)	H=31m以下
風圧何里	地表面粗度区分	III 又は IV
	用途係数	Iw = 1.0
積雪荷重	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下
惧当何里	雪の平均単位荷重	P = 20N/m ² ·cm以下 (一般の地方)
地震荷重	各部に生じる水平震度	kн = 1.0
地展何里	地震地域係数	Z = 1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

屋根なり設置(アレイ面		地上垂直積雪量 Z s (cm)							
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上
0.0~0.5	0.0°~2.86°								
~1.0	~5.71°								
~1.5	~8.53°								
	~9.99°								

■:2点固定
■:3点固定
■:設置不可

※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

嵌合式BL600、スーパールーフ66、ハゼ嵌合式A

■故直余行	†	
設置 (作	頁斜) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満
	タイプ	NFタイプ・SYタイプ
	1 長辺あたりの固定点数	2点、3点又は4点固定以上
ソーラー パネル	設置向き	横置
7 (2/1)	面積	1.7㎡ / 台以下
	重量	23kg/ 台以下
風圧荷重	地表面粗度区分	III 又は IV
州 上何里	用途係数	Iw = 1.0
	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下
積雪荷重	雪の平均単位荷重	P = 20N/㎡・cm以下 (一般の地方)
地震荷重	各部に生じる水平震度	kн = 1.0
地辰何里	地震地域係数	Z = 1.0

■勾配·地上垂直積雪量に対する固定点数

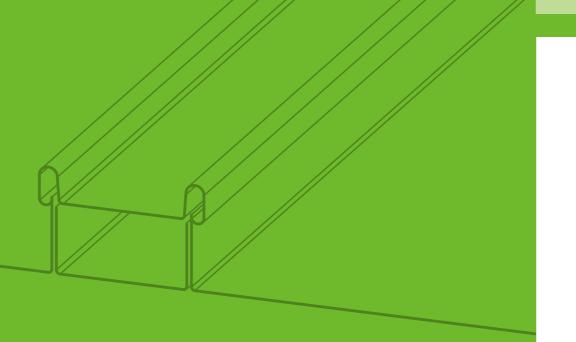
屋根なり設置(屋根置き形): アレイ面(屋根面)			地上垂直積雪量 Z s (cm)							
屋根勾配(寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上	
0.0~0.5	0.0°~2.86°									
~1.0	~5.71°									
~1.5	~8.53°									
	~9.99°									

- ※左右2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可 ■:2点固定 ■:3点固定
- 能な固定点数の条件になります。 ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、
- 別途お問い合わせください。

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

設置(屋根)高さ 〈アレイ面の平均地上高〉H(m)						
5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下	
	5	〈アレイ面 5 10	〈アレイ面の平 ⁵ 5 10 13	〈アレイ面の平均地上 5 10 13 20	〈アレイ面の平均地上高〉H 5 10 13 20 25	

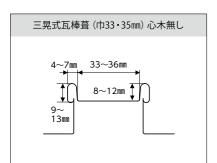
直付工法 |嵌合式/ハゼ嵌合式屋根

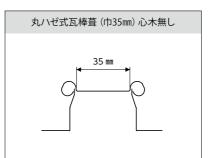


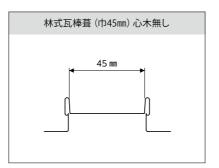
瓦棒葺屋根

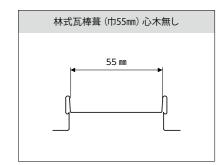
瓦棒と呼ばれる桟が、屋根の傾斜に沿って並んでいるのが特徴です。 (桟の上には金属板がかぶせてあります。)

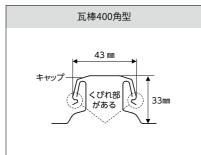
適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。

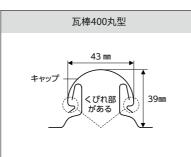












■本体金具材質・表面処理

材質	表面	処理
鉄	スーパーダイマ + 黒塗装	溶融亜鉛めっき

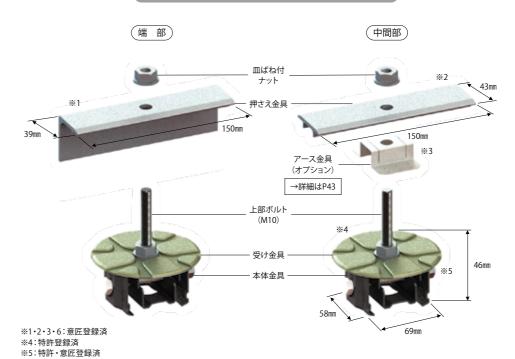
瓦棒葺屋根

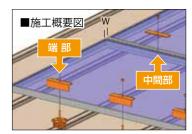
NFタイプ

SYタイプ

製品コード表: P56

三晃式瓦棒葺 (巾33・35mm) NFタイプ





パネルを並べて取付ける際は、中間部(W)の寸法 にご注意ください。



設置可能な条件をご確認ください。※三晃式瓦棒葺以外につきましては別途お問い合わせください。

■設置条件

設置 (傾	斜) 角度 (屋根勾配)	0°以上10°未満
	タイプ	NFタイプ・SYタイプ
ソーラー	1 長辺当たりの 固定点数	2点、3点又は4点固定以上
パネル	設置向き	横置
	面積	1.7㎡ / 台以下
	重量	23kg/ 台以下
風圧荷重	地表面粗度区分	Ⅲ 又は Ⅳ
	用途係数	Iw = 1.0
看雪荷重	地上垂直積雪量	Zs = 99cm以下
傾当何里	雪の平均単位荷重	P = 20N/㎡・cm以下 (一般の地方)
地震荷重	各部に生じる水平震度	k _H = 1.0
地展何里	地震地域係数	Z = 1.0

■勾配・地上垂直積雪量に対する固定点数

屋根なり設置(アレイ面			ţ	也上垂	直積雪	量 Z	s (cm))	
屋根勾配 (寸)	設置(傾斜) 角度	50 以下	60 以下	65 以下	70 以下	80 以下	90 以下	99 以下	100 以上
0.0~0.5	0.0°~2.86°								
~1.0	~5.71°								
~1.5	~8.53°								
	~9.99°								

■設計用基準風速・設置高さに対する固定点数

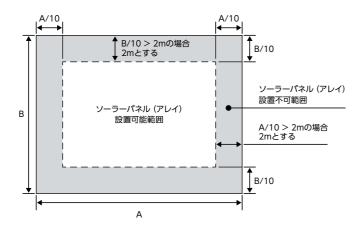
	設置(屋根)高さ 〈アレイ面の平均地上高〉H[m]						
設計用基準風速 V₀〔m/s〕	5 以下	10 以下	13 以下	20 以下	25 以下	31 以下	
30以下							
32以下							
34以下							
36以下							
38以下							

- ■:2点固定 ■:3点固定 |:4点固定
- ※上記2つの固定点数表を照らし合わせたとき、多い方が設置可能な固定点数の条件になります。 ※まれの記案を作り付えず記案可能な場合ができれません。
- ※表中の設置条件以外でも設置可能な場合がございますので、別途お問い合わせください。

工法別共通事項

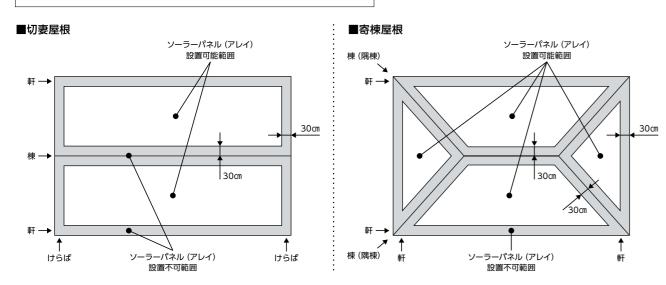
屋根設置について(ソーラーパネル設置可能範囲)

設置(傾斜)角度(屋根勾配):0°以上10°未満

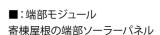


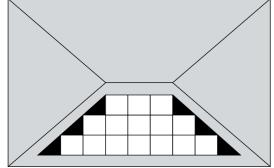
●アレイ (ソーラーパネルおよび金具・架台) を上記の設置対象屋根 (建物) の屋根周辺部 (外周のこと。屋根端部からそれぞれ辺長の10%以内の範囲とする。 ただし、辺長の10%が2mを超える場合は2mとする。) へ陸屋根設置で設置する場合は、JIS C8955:2017の適用外です。

設置(傾斜)角度(屋根勾配):10°以上40°以下



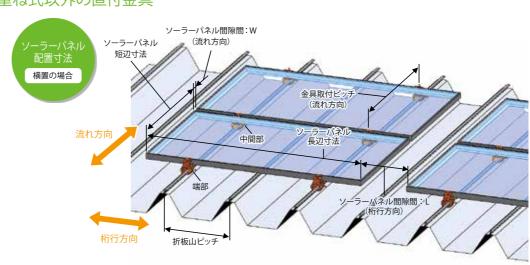
- ●上記の設置(傾斜)角度内で、アレイ(ソーラーパネルおよび金具・架台)を、上記の設置対象屋根(建物)の屋根周辺部(軒・けばらおよび棟から30cm以内の 範囲) へ屋根置き形 (勾配屋根設置) で設置する場合は、JIS C 8955:2017の適応範囲外です。
- ❷以下のような寄棟屋根へのソーラーパネルの設置の場合は、この設置条件の対象外です。別途、お問い合わせください。
- ・屋根表面とソーラーパネル下面との最大距離dがd>50mmとなる寄棟屋根の端部ソーラーパネルを設置する場合





各部取合い寸法

重ね式以外の直付金具



イラスト例 ●ソーラーパネル: NFタイプ ●ソーラー金具:ハゼ式 アルミタイプ

※ソーラーパネルメーカー様にてソーラーパネル間隙間の指定がある場合は、その指定に準拠してください。

左右対称配置の場合 │ 桁行方向(最小寸法):L = { 折板山ピッチ × (ソーラーパネル長辺寸法 ÷ 折板山ピッチ) } - ソーラーパネル長辺寸法

小数点以下切り上げて整数にする

偏心配置の場合

隙間は、屋根・建物・ソーラーパネルの強度・耐久性を考慮し、ソーラーパネルメーカー様の設置 (配置) 仕様 (条件) に準拠した上で、お客様にて決定してください。

※最小寸法が 5mm未満の場合は、折板山ピッチを加算してください。また、ハゼ式Ⅲ型への取付けの場合は、山ピッチではなく働き幅で隙間寸法を決定してください。

流れ方向 = ソーラーパネル短辺寸法 + ソーラーパネル間隙間 (流れ方向):W*

※Wは各ソーラー金具の施工要領書を確認してください。

設置条件について

- ①ソーラーパネル固定方法:ソーラーパネルフレーム押さえ固定 4、6又は8箇所留以上(ソーラーパネル1台あたり)
- ②屋根なり設置(屋根置き形):アレイ面(屋根面)=屋根勾配=設置(傾斜)角度
- ③ソーラーパネル1長辺あたり4点固定以上は、ソーラーパネル長辺寸法と桁行方向の金具取付ピッチを考慮し、ソーラーパネルメーカー様の設置(配置)基 準(条件・仕様)に準拠した上で、ソーラーパネル間隙間やソーラーパネルへの金具の固定位置を考慮し、お客様にて調整・決定してください。
- ④多雪区域ではアレイ(ソーラーパネル) から軒先・棟までの距離および分割されたアレイ間の距離、屋根勾配を含む設置(傾斜) 角度によって、屋根からの 落雪・雪庇・巻垂れ・氷柱・吹き溜まりなどの影響によりアレイや金具・架台に滑雪荷重が加わり、アレイや金具・架台が滑落・引きずられる場合があります。 また、屋根形状・風向き・日射方向による積雪荷重の不均等や、積雪後の降雨や寒暖差により融雪・結氷を繰り返す事や、建物の立地地域・立地条件・屋 根形状・屋根面の方角などにより、雪の平均単位荷重(P[N/m²·cm])が増加し、アレイや金具・架台に加わる積雪荷重が増加する場合があります。 そのため、必ずアレイや金具・架台への荷重を減らすソーラーパネル設置位置(レイアウト)や固定位置・隙間の検討および雪止金具やアングルを取付ける などの滑落・滑雪・雪止対策および除雪などを行ってください。(⇒ P44「雪止金具」のご案内を参照してください。)

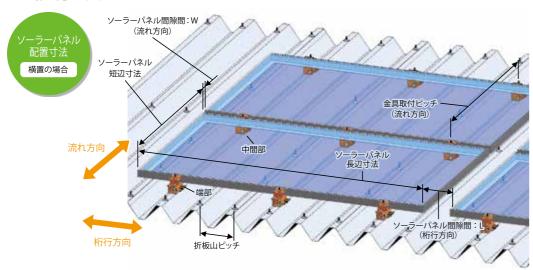
※その他の設置条件については各屋根ごとの設置条件を参照してください。

直付工法 | 工法別共通事項 直付工法 | 工法別共通事項

工法別共通事項

各部取合い寸法

重ね式直付金具



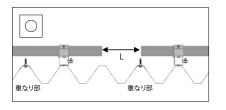
●ソーラーパネル:NFタイプ ●ソーラー金具:重ね式

※ソーラーパネルメーカー様にて隙間の指定がある場合は、その指定に準拠してください。

左右対称配置の場合 桁行方向(最小寸法):L = {折板山ピッチ×(ソーラーパネル長辺寸法 ÷ 折板山ピッチ)} - ソーラーパネル長辺寸法 小数点以下切り上げて整数にする

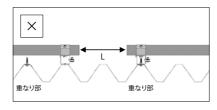
【計算式で対応できる例】

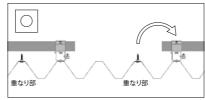
●ソーラー金具が折板重なり部に該当していない。



【計算式で対応できない例】

●ソーラー金具が折板重なり部に該当する場合は、ソーラー金具を折板1山分ずらしてください。





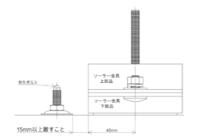
偏心配置の場合

隙間は、屋根・建物・ソーラーパネルの強度・耐久性を考慮し、ソーラーパネルメーカー様の設置(配置)仕様(条件) に準拠した上で、お客様にて決定してください。

※最小寸法が 5mm未満の場合は、折板山ピッチを加算してください。また、ソーラー金具が折板重なり部に該当する場合は、ソーラー金具を折板 1 山分ずらしてください。

流れ方向=ソーラーパネル短辺寸法 + ソーラーパネル間隙間(流れ方向):W(40mm)

※ソーラー金具(上部品・下部品)を屋根に取付ける際、剣先ボルトなどの障害物から15mm以上離して取付けてください。



- ①ソーラーパネル固定方法: ソーラーパネルフレーム押さえ固定 4又は6又は8箇所留(ソーラーパネル1台あたり)
- ②ソーラー金具固定方法:ブラインドリベット** 2箇所固定(ソーラー金具1個あたり)
- ③屋根なり設置(屋根置き形):アレイ面(屋根面) = 屋根傾斜 = 設置(傾斜) 角度
- ④ソーラーパネル1長辺あたり4点固定以上は、ソーラーパネル長辺寸法と桁行方向の金具取付ピッチを考慮し、ソーラーパネルメーカー様の設置(配置)基 準 (条件・仕様) に準拠した上で、ソーラーパネル間隙間やソーラーパネルへの金具の固定位置を考慮し、お客様にて調整・決定してください。

※ブラインドリベットを打込む際、専用のアタッチメントリベッター@R03i (株式会社ロブテックファスニングシステム社製) が必要です。 ※その他の設置条件については各屋根ごとの設置条件を参照してください。

ラック工法

パネルと屋根の間にラックを入れて取付ける工法。 パネルをより多く設置したい場合におすすめです。

※物件ごとに設計検討しておりますので都度お問い合わせをお願いいたします。

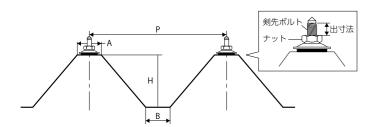


直付工法 | 工法別共通事項

重ね式屋根



適合屋根および屋根形状・寸法をご確認ください。



※剣先ボルトに著しい腐食・錆がなく、ネジ山に損傷がないこと。塗装されていないこと。 ※タイトフレームの座金付ナットが容易に外せること(座金付ナットが共回りしないこと)。 ※タイトフレームの剣先ボルトの径(インチ又はミリ)、材質・表面処理(めっき又はステン) ※剣先ボルトの出寸法(有効ネジ部)…ソーラー金具取付時、六角ナット(ダブルナット)の有効ネジが 剣先ボルトに全て入っていること。(必要な出寸法88タイプ:10~15mm、150·S60タイプ:10~20mm) その他設置条件の詳細についてはお問い合わせください。

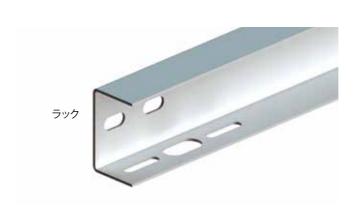
■折板名称と主な寸法[単位:mm]

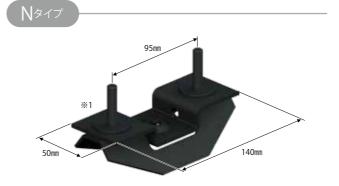
屋根形状	Н	Р	Α	В	剣先ボルト径			
88タイプ	88	200	35	35	w5/16又はM8			
150タイプ	150	250	40	40	w3/8又はM10			
S60タイプ	173	300	50	50	w3/8又はM10			
ルーフ66タイプ*	66	350	35	238	w5/16又はM8			
550タイプ*	130	275	40	50	w3/8又はM10			
720タイプ*	47	240	40	120	w5/16又はM8			

※その他屋根の適合についてはお問い合わせください。 ※自在ラック工法は88・150・S60タイプに限ります。

鉄ラック工法

重ね式各種タイプに対応し、自在ラック工法に適合できない条件でも設置できる場合があります。





使えます →詳細はP43

- ※皿ばね付ナットは3点セット (平座金・ばね座金・六角ナット)の場合があります。
 ※図中のパネルはNFタイプです。
 パネル取付部の断面形状によって押さえ金具の形状が異なります。

お見積もり強度検討は、都度お問い合せください。

サビ取り ブラシソケット

大変なボルトのサビ落とし、塗装剥がしを…数秒で解決!



※1:特許登録済

※2: 意匠登録済

ボルトのサビ落とし、 塗装剥がし、 ペンキ剥がしに。

※塗料の種類により取れない場合があります。 ※詳細製品タイプはP34ご参照



内巻構造ブラシだから広がらず、 ブラシは換装式、本体はネジ式 効果を発揮します。



なので簡単に交換できます。

電動ドライバーにセットするだけ!



サビ取りブラシソケットを電動 ドライバーにセットし、回転さ せてサビを落とすだけでひど く錆びたボルトもあっという 間に落として作業時間が大幅 に短縮できます。

ラック工法 | 重ね式屋根

ソーラー金具

既にラックをお持ちの場合は、金具のみのご注文も承っております。

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【O】=アルファベットのオー

88タイプ用ソーラー金具

表面処理(本体)	タイプ	製品コード	重量(kg)	本体入数
高耐食性めっき鋼板	К	SB1BC1080	0.60	40
+黒塗装	N	SB1BC2080	0.60	40

締付トルク/ソーラー金具本体(タイトフレームボルト取付) 15.0~20.0N·m (ボルトサイズ 5/16·M8 時)

■許容荷重(kN)	引張	圧縮	滑り	側圧
К	3.78	3.42	1.54	3.25
N	3.85	5.00	1.80	3.98

付属品:ナット類 (ラックは付属しておりません)

S60タイプ用ソーラー金具

表面処理(本体)	タイプ	製品コード	重量 (kg)	本体入数
高耐食性めっき鋼板	К	SB3BC1080	0.60	40
+黒塗装	N	SB3BC2080	0.60	40

締付トルク/ソーラー金具本体(タイトフレームボルト取付) 24.5 ~ 30.0N・m (ボルトサイズ 3 / 8・M10 時)

■許容荷重(kN)	引張	圧縮	滑り	側圧
К	4.58	4.76	1.18	2.38
N	4.61	4.85	1.29	2.72

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません)

150タイプ用ソーラー金具

表面処理(本体)	タイプ	製品コード	重量(kg)	本体入数
高耐食性めっき鋼板	К	SB2BC1080	0.60	40
+黒塗装	N	SB2BC2080	0.60	40

締付トルク/ソーラー金具本体(タイトフレームボルト取付) 24.5~30.0N·m (ボルトサイズ 3/8・M10時)

■許容荷重(kN)	引張	圧縮	滑り	側圧
K	4.86	5.85	1.49	2.57
N	4.81	6.98	1.73	2.85

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません)

ルーフ66タイプ用ソーラー金具 (88タイプ用ソーラー金具と同製品になります)

表面処理(本体)	タイプ	製品コード	重量(kg)	本体入数
高耐食性めっき鋼板	К	SB1BC1080	0.60	40
十黒塗装	N	SB1BC2080	0.60	40

締付トルク/ソーラー金具本体(タイトフレームボルト取付) 15.0 ~ 20.0N・m (ボルトサイズ 5 / 16・M8 時)

■許容荷重(kN)	引張	圧縮	滑り	側圧
К	3.63	4.30	3.36	0.80
N	3.70	6.20	2.29	0.76

付属品:ナット類 (ラックは付属しておりません)

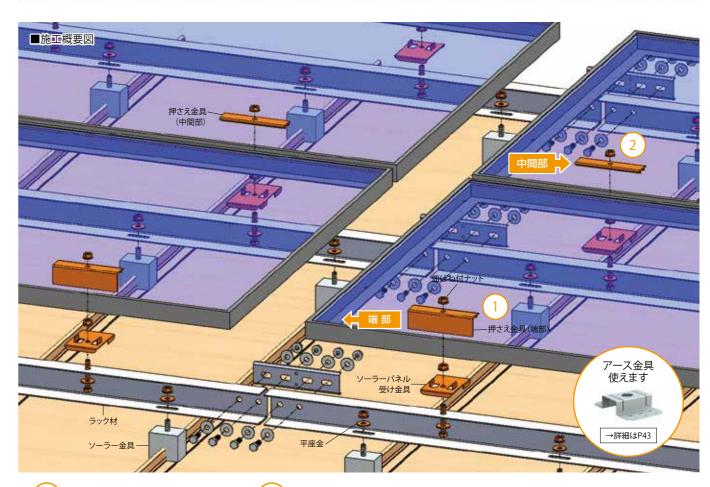
サビ取りブラシ

ブラシ交換タイプ M8・M10

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【0】=アルファベットのオー

	製品タイプ	製品コード	数量	画像
※お届け時はM87	・ 一ラシソケット M8・M10 ブラシが本体に装着されています。 10ブラシが同梱されています。	0V0003C	1	
	M6用ブラシ (替えブラシ) ※ブラシは各サイズにつき1枚使用します。	0V0009	1	
	M8用ブラシ (替えブラシ) ※ブラシは各サイズにつき1枚使用します。 ※5/16インチサイズにも使用できます。	0V0007	1	
	M10用ブラシ (替えブラシ) ※ブラシは各サイズにつき1枚使用します。 ※3/8インチサイズにも使用できます。	0V0008	1	

重ね式屋根以外/ラック式工法概要図









端部•中間部共通

※1·2·3: 意匠登録済

※図中のパネルはNFタイプです。パネル取付部の断面形状によって押さえ金具の形状が異なります。 ※皿ばね付ナットは3点セット (平座金・ばね座金・六角ナット) の場合があります。



●お客様のニーズに合わせ、特殊架台の設計検討を承ります。別途お問い合わせください。

●ラック式ソーラー金具のみのご注文も承っております。

ラック工法 | 重ね式屋根 ラック工法 | 重ね式屋根以外/ラック式工法概要図

ハゼ式屋根/ハゼ式A・B (角ハゼ・丸ハゼ) 屋根

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【O】=アルファベットのオー

■ハゼAタイプ (角ハゼ)

表面処理(本体)	製品コード	重量 (kg)	本体入数	
高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SA1CC00E0	0.55	40	
†届品:ナット類(ラックは付届L アおりません.)				

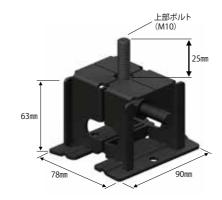
付属品:ナット類(ラックは付属しておりま

■ハゼBタイプ (丸ハゼ)

表面処理(本体)	製品コード	重量 (kg)	本体入数
高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SA2CC00E0	0.55	40

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません。)

締付トルク/ソーラー金具本体 29.4 ~ 40.0N・m



ハゼ式屋根/ハゼ式D(ハゼV)屋根

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【0】=アルファベットのオー

■ハゼ式D (ハゼV)

表面処理(本体)	製品コード	重量 (kg)	本体入数
溶融亜鉛めっき+黒塗装	SA4EC0060	0.40	20

付属品:ナット類 (ラックは付属しておりません。)

締付トルク/ソーラー金具本体 29.4N・m

■許容荷重(kN)

■許容荷重(kN)

2.00

33.00

1.00

2.00

引張

圧縮

滑り

側圧

引張	0.90
圧縮	2.77
滑り	0.36
側圧	0.30



ハゼ式屋根/日輪折板馳2型屋根

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【O】=アルファベットのオー

■日輪折板馳2型

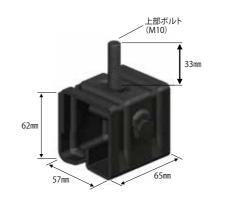
表面処理(本体)	製品コード	重量 (kg)	本体入数
高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SD1BC00E0	0.45	20

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません。)

締付トルク/ソーラー金具本体 29.4N・m

■許容荷重(kN)

■미谷門主(KIV)			
引張	1.13		
圧縮	2.71		
滑り	0.42		
側圧	0.81		



立平葺屋根

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【O】=アルファベットのオー

■立平葺A

表面処理(本体)	製品コード	重量(kg)	本体入数
アルミ	SF3WC00P0	0.52	36

付属品:ナット類 (ラックは付属しておりません。)

■許容荷重(kN)

引張	0.97
圧縮	4.00
滑り	0.68
側圧	1.14

■立平葺B

表面処理(本体)	製品コード	重量(kg)	本体入数
アルミ	SF3WC00P0	0.52	36

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません。)

締付トルク/ソーラー金具本体 27.0N・m

■許容荷重(kN)

引張	1.88
圧縮	2.75
滑り	0.56
側圧	0.28

上部ポルト (M10) 28mm 75mm

嵌合式/ハゼ嵌合式屋根

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【0】=アルファベットのオー

■嵌合式/ハゼ嵌合式

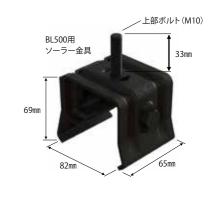
屋根タイプ	表面処理(本体)	製品コード	重量 (kg)	本体入数
BL500	高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SC2BC00E0	0.45	40
BL600	高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SC3BC00E0	0.40	20
スーパールーフ66	高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SC1BC00E0	0.40	40
ハゼ嵌合式 A	高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SD1BC00E0	0.45	20
ハゼ嵌合式G6	高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SD2BC00E0	0.43	20
嵌合式G7	高耐食性めっき鋼板+黒塗装	SC5BC00E0	0.38	20

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません。)

■許容荷重(kN)

	BL500	BL600	スーパー ルーフ66	ハゼ 嵌合式 A	G6	G7
引張	3.38	2.64	0.85	1.09	2.88	3.48
圧縮	2.47	1.45	2.46	3.30	3.29	2.09
滑り	0.41	0.37	0.40	0.42	0.48	0.50
側圧	1.24	0.73	1.02	1.36	1.39	0.64

締付トルク/ソーラー金具本体 29.4N・m



瓦棒葺屋根

製品コード欄の表記 【0】=数字のゼロ、【O】=アルファベットのオー

■三晃式瓦棒葺 (巾33・35mm) 用ソーラー金具

表面処理(本体)	上部ボルト仕様
高耐食性めっき鋼板+黒塗装	六角M10×35

製品コード	重量 (kg)	本体入数
SE1BC00E0	0.25	40

締付トルク/ソーラー金具本体 20.0 ~ 25.0N・m

■許容荷重(kN)

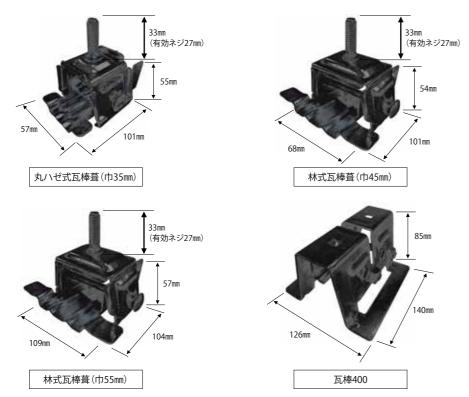
引張	0.66		
圧縮	1.47		
滑り	0.83		
側圧	0.41		



その他瓦棒葺屋根用ソーラー金具

適合屋根	表面処理(本体)	上部ボルト仕様	製品コード	重量(kg)	本体入数
丸ハゼ式瓦棒葺 (巾35mm)	溶融亜鉛めっき+黒塗装	カシメM10×35	別途お問い合わせください	0.30	60
林式瓦棒葺 (巾45mm)	溶融亜鉛めっき+黒塗装	カシメM10×35	別途お問い合わせください	0.32	60
林式瓦棒葺 (巾55mm)	溶融亜鉛めっき+黒塗装	カシメM10×35	別途お問い合わせください	0.36	50
瓦棒400	溶融亜鉛めっき+黒塗装	根角M10×25(出20)	別途お問い合わせください	1.10	20

付属品:ナット類(ラックは付属しておりません)



■許容荷重(kN)

	丸ハゼ式瓦棒葺(巾35mm)	林式瓦棒葺(巾45mm)	林式瓦棒葺(巾55mm)	瓦棒400
引張	0.74	1.85	1.27	0.67
圧縮	2.65	3.40	2.94	3.57
滑り	0.83	0.37	0.39	0.35
側圧	0.50	0.35	0.29	0.42

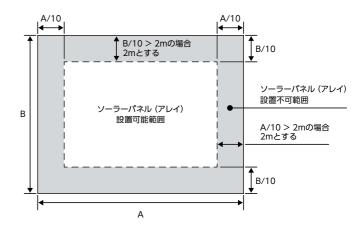
締付トルク/ 締付トルク/ソーラー金具本体

- ・丸ハゼ式瓦棒葺(巾35mm)、
- 林式瓦棒葺 (巾55mm):15.0~20.0N·m ・林式瓦棒葺 (巾45mm):18.0~22.0N·m
- ・瓦棒400:35.0~40.0N·m

工法別共通事項

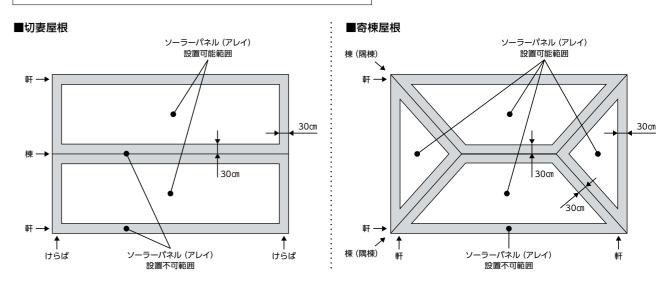
屋根設置について(ソーラーパネル設置可能範囲)

設置 (傾斜) 角度 (屋根勾配):0°以上10°未満



●アレイ (ソーラーパネルおよび金具・架台) を上記の設置対象屋根 (建物) の屋根周辺部 (外周のこと。屋根端部からそれぞれ辺長の10%以内の範囲とする。 ただし、辺長の10%が2mを超える場合は2mとする。) へ陸屋根設置で設置する場合は、JIS C8955:2017の適用外です。

設置 (傾斜) 角度 (屋根勾配):10°以上40°以下



- ●上記の設置 (傾斜) 角度内で、アレイ (ソーラーパネルおよび金具・架台) を、上記の設置対象屋根 (建物) の屋根周辺部 (軒・けばらおよび棟から30cm以内の範 囲) へ屋根置き形 (勾配屋根設置) で設置する場合は、JIS C 8955:2017の適応範囲外です。
- ❷以下のような寄棟屋根へのソーラーパネルの設置の場合は、この設置条件の対象外です。別途、お問い合わせください。 ・屋根表面とソーラーパネル下面との最大距離dがd>50mmとなる寄棟屋根の端部ソーラーパネルを設置する場合

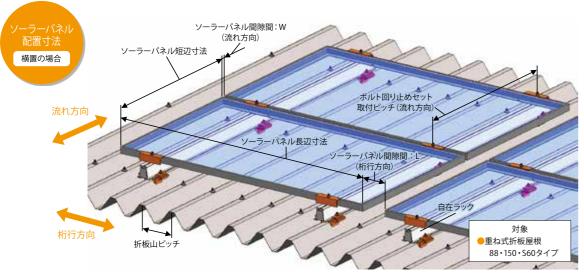


ラック工法 | 瓦棒葺屋根

工法別共通事項

各部取合い寸法

重ね式屋根鉄ラック



※ソーラーパネルメーカー様にて隙間の指定がある場合は、その指定に準拠してください。 ※イラストはイメージです。

左右対称配置の場合

小数点以下切り上げて整数にする

偏心配置の場合

隙間は、屋根・建物・ソーラーパネルの強度・耐久性を考慮し、ソーラーパネルメーカー様の設置(配置)仕様(条件) に準拠した上で、お客様にて決定してください。

※最小寸法が 5mm未満の場合は、折板山ピッチを加算してください。

流れ方向 = ソーラーパネル短辺寸法+W(ソーラーパネル間隙間(流れ方向))*

※WはNFタイプ25mm、SYタイプ24mm。

桁行方向:ソーラーパネルの取付穴付近に配置してください。

※ソーラーパネルメーカー様にて固定点数および固定位置の指定がある場合は、その指定に準拠してください。

設置条件について

- ①ソーラーパネル固定方法: ソーラーパネルフレーム押さえ固定 4、6 又は 8 箇所留以上 (ソーラーパネル1台あたり)
- ②屋根なり設置 (屋根置き形):アレイ面 (屋根面) =屋根勾配=設置 (傾斜) 角度
- ③ソーラーパネル1長辺あたり4点固定以上は、ソーラーパネル長辺寸法と桁行方向の金具取付ピッチを考慮し、ソーラーパネルメーカー様の設置(配置)基準 (条件・仕様) に準拠した上で、ソーラーパネル間隙間やソーラーパネルへの金具の固定位置を考慮し、お客様にて調整・決定してください。
- 1. タイトフレームに剣先ボルトがあり、剣先ボルトに著しい腐食・錆がなく、ネジ山に損傷がないこと。塗装されていないこと。
- II. タイトフレームの座金付ナットが容易に外せること(座金付ナットが共回りしないこと)。
- III. タイトフレームの剣先ボルトの径 (インチ又はミリ)、材質・表面処理 (めっき又はステン) ⇒詳細は P32
- IV. 剣先ボルトの出寸法 (有効ネジ部)・・・ソーラー金具取付時、六角ナット (ダブルナット) の有効ネジが剣先ボルトに全て入っていること。 (必要な出寸法 88 タイプ:10~15mm、150·S60 タイプ:10~20mm) ⇒詳細は P32

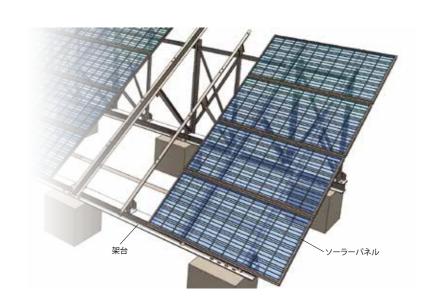
※その他の設置条件についてはソーラーパネル寸法・梁間ごとの設置条件を参照してください。

お客様のニーズに合わせ、特殊架台の設計検討を承ります。

陸屋根工法

様々な基礎とソーラーパネルに対応する陸屋根架台をご用意致します。

※ソーラーパネル固定方法:ソーラーパネル裏面ボルト固定又はソーラーパネルフレーム押さえ固定







物件ごとに設計検討しておりますので都度お問い合わせをお願いいたします。

ラック工法 | 工法別共通事項

その他情報

おすすめ製品・全工法共通事項・ご使用上の注意



施工要領書のご案内

当社では、ソーラー金具・架台におきまして、製品を施工いただく ための施工要領書をご用意しております。*

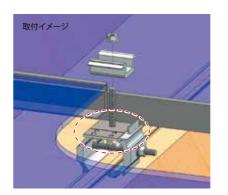
施工の際は、必ず最新の施工要領書をお取り寄せくださいますよう、 お願い申し上げます。

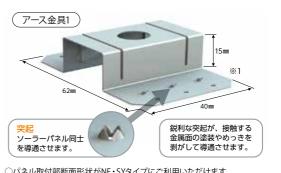
また、工事前に施工要領書をよくお読み頂き、施工要領書に従い 正しい施工をしてください。

※一部対象外の製品がございます。詳細はお問い合わせください。

アース金具

金具ひとつでアースをおとせます。導線不要で作業効率UP 直付工法・ラック工法に







アース金具2 ○アース金具2は直付「重ね式」と 直付「ハゼ式アルミ(SYタイプ)」に

○材質:カラーステンレス ○製品コード: SB0J00001-0

> ○製品重量: 16kg ○ハゼ式屋根用です。

○製品コード: S00001

対応します。

ソーラーキャリー

屋根の上でソーラーパネルをラクラク移動

70kgくらいまでの荷物なら1人でスムーズに移動できます。





取付資材も運べます。

【使用上・安全上の注意】

※推奨積載重量70kg以下。※同じ位置での繰り返し移動、又は 積載重量が大きくなると、屋根 (ハゼ部) をキズつける可能性が あります。※屋根にキズがついた場合は、タッチアップによる補 修を推奨致します。※前方のフックを利用して荷締めバンド等 で荷物を固定して運搬してください。※ソーラーキャリーご使 用時は足元に注意し、転倒しないように充分確認しながら歩行 してください。※屋根勾配で滑り出す恐れがある場合、ご使用

1200mm

※引っ張り紐は付属していません。

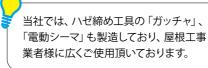
取手がはずれるので 持ち運びラクラク

ガッチャ

ソーラー金具を正しく設置できない時に!

ハゼ締め形状は施工時の工具によって異なります。 当社の「ガッチャ」はハゼ締め形状を整え、正しい取り付けをお助けします。





※詳細は担当までお問い合わせください。 ※ご使用の際は、あらかじめ施工主様、又はお施主様より ご承諾頂くことをお勧め致します。

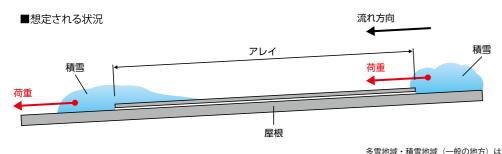


その他情報 | アース金具・ソーラーキャリー・ガッチャ

雪止金具

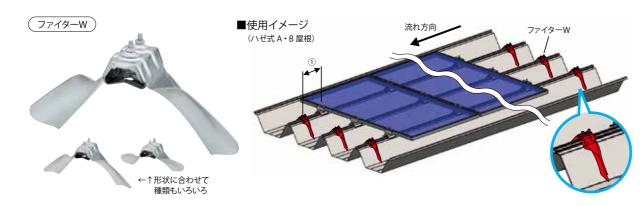
ソーラーパネル設置時の積雪対策は万全ですか?

流れ方向荷重が想定されたら必ず積雪対策を!



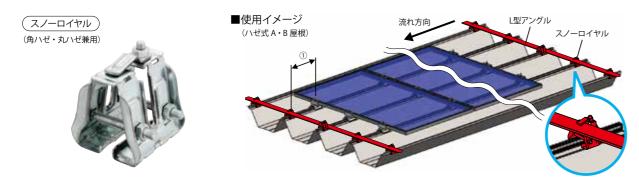
P45 全丁法共通事項:項目⑥および⑦を参照してください。

L型アングル不要の谷用雪止金具です。 ハゼ式折板屋根部分の雪をガッチリガードします!



スノーロイヤル

L型アングルとの組合わせで落雪を防止します!



ハゼ式以外の屋根にも積雪対策を行ってください。

- ※雪止金具の取付については必ず建築業者様へご相談ください。
- ※雪止金具に堆積した雪がソーラーパネル上に掛かって、ソーラーパネルが破損しないように、 雪止金具と太陽光発電アレイ最下段との距離(図の①)を十分あけてください。
- ※詳細は担当までお問い合わせください

全工法共通事項

全工法共通事項

◇設置条件および環境

- ●JIS C 8955:2017/太陽電池アレイ用支持物の設計用荷重算出方法に準じています。
- ②屋根・建物・基礎 (アンカーボルト等を含む) の強度・耐久性および施工納まりなどの状態については考慮しておらず、 弊社検討範囲に含まれておりません。お客様(建築設計サイド)にて屋根・建物が長期的に耐風圧・耐積雪・耐震・ 鉛直荷重などの構造性能を満たし、アレイ (ソーラーパネルおよび金具・架台) を積載しても問題ないこと、および 屋根の耐久性や施工納まりなどの状態に問題がないことをご確認ください。
- ⑤ソーラーパネル1長辺あたりの固定点数および各設置条件は、金具・架台の単体での強度でみており、屋根・建物・ 基礎 (アンカーボルト等を含む)・ソーラーパネルの強度と金具固定位置は考慮しておりません。 ソーラーパネルの設置向きと固定点数および固定位置は、ソーラーパネルメーカーの設置(配置)仕様(条件)に準拠 した上で、屋根・建物・基礎(アンカーボルト等を含む)・ソーラーパネルの強度および耐久性などを考慮し、お客様 にて決定してください。また、ソーラーパネルメーカーにてソーラーパネル間の隙間の指定がある場合は、その指定に 準拠してください。
- ソーラーパネル1長辺あたり4点固定以上の場合は、ソーラーパネル長辺寸法と桁行方向の金具取付けピッチを考慮 し、ソーラーパネルメーカーの設置(配置)仕様(条件)に準拠した上で、ソーラーパネル間の隙間やソーラーパネル への金具の固定位置を、お客様にて調整・決定してください。
- ●折板(金属)屋根のハゼ締めなどの施工納まり形状・寸法等の状態は、屋根メーカー仕様の形状・寸法の屋根と実際 の現場の屋根が必ず一致するとは限りません。そのため、ハゼ締めなどの施工状態によっては金具の取付けができ ない場合があります。(⇒P43「ガッチャ」のご案内をご参照ください。)
- ⑤各設置条件・環境は、金具・架台を設置する屋根などがその金具の適合する屋根形状・寸法であることが前提です。 記載の各金具の許容荷重値は、最大値です。ソーラーパネルおよび金具・架台を設置する場所の設置条件・環境に よっては、想定を超える荷重が加わる場合があるので、各金具の許容荷重値に安全率を考慮し余裕をみた上でお客様 にて判断し、で使用ください。
- ⑤ソーラーパネル上面に積もった雪以外の積雪荷重(滑雪荷重:アレイ上部端部~屋根の頂部(棟)、分割されたアレイ 間、アレイ下部端部~屋根の軒先、雪庇など)は考慮しておりません。雪の性状や固結状況により雪塊の雪質・重量が 変わりますのでご注意ください。
- 7 積雪地域で設置する場合は、アレイが滑雪荷重や雪庇や屋根からの落雪などにより滑落・引きずられる事が無い様、 またソーラーパネル裏面から積雪荷重が加わらない様に、アレイへの積雪荷重を減らすレイアウト(ソーラーパネル 設置位置) や固定位置・隙間の検討および雪止金具やアングルを取付けるなどの滑落・滑雪・雪止対策および除雪な どを行ってください。(⇒P44「雪止金具」のご案内をご参照ください。)
- ⑤レイアウトは、お客様にて所管監督官庁又は、各都道府県にご相談・確認の上、「太陽光発電設備に係る防火安全対 策の指導基準」に準拠して決定することを推奨致します。また、防火性が必要とされる場合は、十分な耐火性を有して いる屋根上に設置してください。

※その他の設置条件については、各屋根でと、および工法でとの設置条件を参昭してください。

◇設置不可条件および環境

金具・架台を設置する場所が下記の条件および環境の場合は、設置不可です。

- ●各工法の設置可能な条件および屋根設置について「ソーラーパネル設置可能範囲」および全工法共通事項の設置 条件および環境の範囲外と「JIS C 8955: 2017」の適用範囲外の場所および条件。
- ②地上高が60mを超える場所に設置する場合。
- ③海岸より飛散した水しぶきや海水などが直接かかるもしくは、強風時に海水がかかる場所。
- ◆水上・水中・湿地帯・水はけが著しく悪く長期間の雨水などが滞留するなど、常に水がかかる場所。

その他情報 | 雪止金具

全工法共通事項

全工法共通事項

- ⑤大気汚染・排煙・油蒸気又は腐食性ガス・酸性雨を著しく受ける場所。
- ⑥砂(黄砂)・塵埃・火山灰・すすなどが大量にかかる場所。
- **⑦**腐食性物質が存在する場所。
- ③常に振動・衝撃が発生している場所。もしくは、時折激しい振動・衝撃が発生している場所。
- 少人気のある場所。
- ●金属屋根の場合、屋根材の材質が鋼製以外の屋根。又はめっきや塗装などが施されていない屋根。
- ⑩極端な円弧型、湾曲型の屋根。
- ⑪折板(屋根)自体が老朽化している、又は腐食している屋根。
- ・助設置する屋根・建物などの構造物側に何らかの瑕疵が認められる場合、屋根材(折板・吊子・固定釘など)や屋根 下地(野地板・垂木・母屋など)に性能低下を及ぼす腐食などの劣化や不良がある場合。
- 位日本国外の場所に設置する場合。

◇積雪荷重

- ●建築基準法施行令 第86条 (第2項、第3項) の規定に基づき定められる多雪区域・積雪の単位荷重・垂直積雪量は、 設置場所を管轄している特定行政庁の規則内容を確認頂き、より安全となる値を採用してください。
- ②多雪区域・積雪の単位荷重・垂直積雪量は、特定行政庁の判断により区域・数値が変更・更新されることがありますの で、施工前に必ず確認してください。

◇塩害地域

●アルミ製ハゼ式、立平葺および重ね式直付金具

海岸線より水平距離で300m未満(目安)と、金具に海岸より飛散した水しぶきや海水などが直接かかる、もしくは 強風時に海水がかかる場所は設置不可です。

海岸線より水平距離で2kmを目安として、で使用を推奨いたします。また、下記の地域ではそれぞれの海岸線からの水 平距離を目安としてで使用を推奨いたします。ただし、金具・架台に海岸より飛散した水しぶきや海水などが直接かか る、もしくは強風時に海水がかかる場所は設置不可です。

- ・海岸~全域:沖縄・離島 (北海道・本州・四国・九州を除く、すべての島)
- ・海岸~1km:瀬戸内海 (本州:兵庫県明石市~広島県大竹市、四国:徳島県鳴門市~愛媛県伊予市)
- ・海岸~7km:日本海側北部(北海道:稚内市~松前町、本州:青森県東通村~福井県大飯郡高浜町)

※あくまでも目安であり、弊社製品に対して塩害による腐食・錆などや、荷重性能・アースの導通等の性能を保証するものではありません。

◇屋根設置について

- ●包み、採光部分(樹脂製屋根など)には設置しないでください。
- ❷屋根設置では、ソーラーパネル間に適度なクリアランス (隙間) を確保し、設置工事や点検・メンテナンス作業などの ための経路を確保するよう、レイアウト(ソーラーパネル設置位置)を考慮してください。
- ❸金具・架台に避雷設備を直接取付けないでください。
- ●プアレイは設置可能範囲内でなるべく棟側に寄せて配置し、軒先側には配置しないレイアウト(ソーラーパネル設置位 置)を推奨致します。

で使用上の注意

安全を確保する設置工事をして頂くために

絵表示について



人が死亡又は重症を負う恐れがある内容を示しています。



記号は、しなければならないことを表しています。



●本力タログに記載の製品はソーラーパネル設置用金具・架台です。 それ以外の用途にはご使用にならないでください。



- ●工事中、完成引き渡し後のいずれにおいても、移設・再設置する 場合は次の点をお守りください。
- ・取り外した「ソーラー金具」は再利用せずに、新品をご使用ください。
- ・取り外した「架台」に著しい傷・腐食・破損・変形など、取付に問題がないことを確認し、 泥などの付着物を除去した後にご使用ください。
- ・金具がうまく取り付かない場合は、ガッチャをお試しください。



締め付けトルクの管理について

・点検時に締め付けトルクを確認すると、トルク値が若干少なくなっていることがあります。これは、ネジの 「初期ゆるみ」によるものですが、ボルトナットの「マーキング」がずれる「回転ゆるみ」が起こっていな ければ、締結力に大きな影響はございません。また、トルクレンチの個体差による影響もありますので、よ り正確に確認する場合は、施工時と同じトルクレンチのご使用をお勧め致します。



保管方法とタッチアップ (補修) について

- ・梱包ダンボールを水濡れさせないように注意してお取扱いください。屋外の移動・保管時は、カバーをかけ る、全面をラップで巻くなどの処置を行ってください。また、防水シートなどのカバーを掛けた場合、カ バーが飛ばされないようにしてください。
- ・梱包ダンボールが濡れた場合、端面初期さび(高耐食性めっき鋼板など)や白さび(めっき面)が発生し、 美観が損なわれます。なお、端面初期さびおよびめっき面の白さびは、耐食性への影響はありません。
- ・下記の厳しい特殊な使用環境では早期に錆が発生するケースがありますので、ご注意ください。

腐食促進因子が混入する環境(火山灰、酸性雨、産業廃棄物、排煙、アンモニアガス等ガス類、薬品類など)

- ・施工時、金具・架台のめっき、又は塗装に剥離や傷が生じた場合は、金具・架台の表面処理に合わせたそれ ぞれの塗料でタッチアップを施し、補修してください。
- ・金具に錆が発生した場合、部分的な錆であれば錆止め塗料、錆転換塗料が有効です。
- ・屋根上は過酷な環境です。長期ので使用には、経年による変化に対して、適切な保全・修繕が肝要です。 不具合を放置すると被害が拡大する恐れがあります。計画的な予防保全と点検をお願いします。

その他情報 | 全工法共通事項

直付金具製品コード表

アルミタイプ ハゼA・B (角ハゼ・丸ハゼ) 兼用ソーラー金具 ・・・・ P49
高強度タイプ ハゼA (角ハゼ) 用ソーラー金具 ・・・・・・・ P49
高強度タイプ ハゼB (丸ハゼ) 用ソーラー金具 ・・・・・・・ P49
アルミタイプ立平葺屋根A・B用ソーラー金具 ・・・・・・・・ P50
高強度アルミタイプ立平葺屋根A用ソーラー金具 ・・・・・・・ P50
重ね式直付け用ソーラー金具 ・・・・・・・・・・・ P50
ハゼ式D (ハゼV) 用ソーラー金具 ・・・・・・・・・ P51
日輪折板馳2型用ソーラー金具 ・・・・・・・・・・ P52
嵌合式 BL500タイプ用ソーラー金具 ・・・・・・・・・ P53
嵌合式 BL600タイプ用ソーラー金具 ・・・・・・・・・ P53
嵌合式 スーパール <i>一</i> フ66タイプ用ソーラー金具 ・・・・・・・ P54
ハゼ嵌合式 Aタイプ用ソーラー金具 ・・・・・・・・・ P54
ハゼ嵌合式 G6タイプ用ソーラー金具 ・・・・・・・・・ P55
嵌合式 G7タイプ用ソーラー金具 ・・・・・・・・・・ P55
三晃式瓦棒葺 (巾33:35mm) 用ソーラー金具・・・・・・・・ P56

アルミタイプ ハゼA・B (角ハゼ・丸ハゼ) 兼用ソーラー金具 製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

表面処理 ▶ アルミ

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	アルミ	中間部	SA5WH05R2	0.33	40
	3011111 (F130)	7702	端部	SA5WH05Q3	0.36	40
	22mm (U22)	71.5	中間部	SA5WH05R2	0.33	40
	32mm (H32)	アルミ	端部	SA5WH05J3	0.36	40
NF	34~37mm(H37)	アルミ	中間部	SA5WH05R2	0.33	40
INF			端部	SA5WH0513	0.36	40
		アルミ	中間部	SA5WH05S2	0.33	40
		7702	端部	SA5WH0523	0.36	40
		アルミ	中間部	SA5WH05S2	0.33	40
	44.5* -47.3 (147)	7702	端部	SA5WH0533	0.36	40
SY	35mm	アルミ	中間部·端部共通	SA5WH06G1	0.52	40

高強度タイプハゼB(丸ハゼ)用ソーラー金具



表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	= 74.00	中間部	SA1AB15J2	0.85	20
	(H30)	高強度	端部	SA1AB15L3	0.95	20
	32mm	高強度	中間部	SA1AB15J2	0.85	20
	(H32)	同選技	端部	SA1AB15J3	0.95	20
NF	34~37mm (H37)	高強度	中間部	SA1AB1572	0.85	20
INF			端部	SA1AB1513	0.95	20
	39~42mm	高強度	中間部	SA1AB1522	0.85	20
	(H40)		端部	SA1AB1523	0.95	20
	44.5~47.5mm	高強度	中間部	SA1AB1532	0.85	20
	(H47)		端部	SA1AB1533	0.95	20
SY	35mm	高強度	中間部	SA1AB16C2	0.82	20
31	ااااادد	同四戊	端部	SA1AB16C3	0.82	20

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	= 14 #	中間部	SA1BB15I2	0.85	20
	(H30)	高強度	端部	SA1BB15L3	0.95	20
	32mm	高強度	中間部	SA1BB15I2	0.85	20
	(H32)	同独及	端部	SA1BB15I3	0.95	20
NF	34~37mm (H37)	高強度	中間部	SA1BB1572	0.85	20
INF			端部	SA1BB1513	0.95	20
	39~42mm (H40)	高強度	中間部	SA1BB1522	0.85	20
			端部	SA1BB1523	0.95	20
	44.5~47.5mm	高強度	中間部	SA1BB1532	0.85	20
	(H47)		端部	SA1BB1533	0.95	20
cv	35mm	高強度	中間部	SA1BB16C2	0.82	20
SY	ااااادد	同選技	端部	SA1BB16C3	0.82	20

※表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※アルミタイプの押さえ金具はアルミになります。

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	古光在	中間部	SA2AB15J2	0.85	20
	(H30)	高強度	端部	SA2AB15L3	0.95	20
	32mm	古沙舟	中間部	SA2AB15J2	0.85	20
	(H32) 34~37mm (H37)	高強度	端部	SA2AB15J3	0.95	20
NE		高強度	中間部	SA2AB1572	0.85	20
INF		同選反	端部	SA2AB1513	0.95	20
	39~42mm	高強度	中間部	SA2AB1522	0.85	20
	(H40)		端部	SA2AB1523	0.95	20
	44.5~47.5mm	高強度	中間部	SA2AB1532	0.85	20
	(H47)	同独技	端部	SA2AB1533	0.95	20
SY	35mm	高強度	中間部	SA2AB16C2	0.82	20
16	ااااادد	同独技	端部	SA2AB16C3	0.82	20

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	高強度	中間部	SA2BB15I2	0.85	20
	(H30)	同選技	端部	SA2BB15L3	0.95	20
	32mm (H32)	古没在	中間部	SA2BB15I2	0.85	20
		高強度	端部	SA2BB15I3	0.95	20
NF	34~37mm (H37)	高強度	中間部	SA2BB1572	0.85	20
		同選技	端部	SA2BB1513	0.95	20
	39~42mm	古没在	中間部	SA2BB1522	0.85	20
	(H40)	高強度	端部	SA2BB1523	0.95	20
	44.5~47.5mm	高強度	中間部	SA2BB1532	0.85	20
	(H47)	同独技	端部	SA2BB1533	0.95	20
CV	35mm	高強度	中間部	SA2BB16C2	0.82	20
SY	ااااالاد	同独技	端部	SA2BB16C3	0.82	20

[※]高強度タイプの押さえ金具は高耐食性めっき鋼板+塗装になります。 ※押さえ金具は別梱包です。

アルミタイプ立平葺屋根A・B用ソーラー金具

製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

表面処理 ▶ アルミ

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	アルミ	中間部	SF1WH05J2	0.58	40
		770=	端部	SF1WH05Q3	0.63	40
	32mm (H32)	アルミ	中間部	SF1WH05J2	0.58	40
		7702	端部	SF1WH05J3	0.63	40
NF	34~37mm(H37)	アルミ	中間部	SF1WH0512	0.58	40
INF		7702	端部	SF1WH0513	0.63	40
	20 42 (1140)	アルミ	中間部	SF1WH0582	0.58	40
	39~42mm(H40)	7702	端部	SF1WH0523	0.63	40
	44.50.47.5mm(H47)	アルミ	中間部	SF1WH0532	0.58	40
	44.5~47.5mm(H47)	7,702	端部	SF1WH0533	0.63	40
SY	35mm	アルミ	中間部·端部共通	SF0WH06C1	0.62	40

高強度アルミタイプ立平葺屋根A用ソーラー金具

製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

表面処理 ▶ アルミ(高強度タイプ) ※高強度タイプは立平A屋根のみ、NFタイプのみ

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	アルミ	中間部	SF1WH15J2	0.58	40
	3011111 (F130)	7702	端部	SF1WH15Q3	0.63	40
	32mm (H32)	アルミ	中間部	SF1WH15J2	0.58	40
	32 (П32)	770=	端部	SF1WH15J3	0.63	40
NF	34~37mm(H37)	アルミ	中間部	SF1WH1512	0.58	40
INF		770-	端部	SF1WH1513	0.63	40
	39~42mm(H40)	アルミ	中間部	SF1WH1582	0.58	40
	39. 942 (1140)	7702	端部	SF1WH1523	0.63	40
	44.5~47.5mm(H47)	アルミ	中間部	SF1WH1532	0.58	40
	44.3' 47.3 (П47)	/ ///=	端部	SF1WH1533	0.63	40

重ね式直付け用ソーラー金具

製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

表面処理 ▶ アルミ

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	タイプ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	アルミ	中間部	SB0WH05K2	0.30	20
		770=	端部	SB0WH05Q3	0.31	20
	32mm (H32)	アルミ	中間部	SB0WH05K2	0.30	20
		770=	端 部 SB0WH05J3		0.31	20
NF	34~37mm(H37)	アルミ	中間部	SB0WH05K2	0.30	20
INF		770=	端部	SB0WH0513	0.31	20
	39~42mm(H40)	アルミ	中間部	SB0WH05M2	0.30	20
	39*~42 (П40)	770=	端部	SB0WH0523	0.31	20
	44 F = .47 Fmm(LI47)	71.5	中間部	SB0WH05M2	0.30	20
	44.5~47.5mm(H47)	アルミ	端部	SB0WH0533	0.31	20
SY	35mm	アルミ	中間部·端部共通	SB0WH06G1	0.30	20

[※]表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※押さえ金具はアルミになります。 ※押さえ金具は別梱包です。

ハゼ式D (ハゼV) 用ソーラー金具

製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

パネル取付部 断面タイプ	表面処理	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数	備考
		30mm	中間部	コード設定中	0.59	20	
		(H30)	端部	コード設定中	0.59	20	
		32mm	中間部	SA4AB25K2	0.59	20	
		(H32)	端部	SA4AB25J3	0.59	20	
	本 体:溶融亜鉛めっき 受け 金 具:高耐食性めっき鋼板	34~37mm	中間部	SA4AB25K2	0.59	20	-m *# D
	サさえ金具:アルミ	(H37)	端部	SA4AB2513	0.59	20	標準品
		39~42mm	中間部	SA4AB2582	0.59	20	
		(H40)	端部	SA4AB2523	0.59	20	
		44.5~47.5mm	中間部	SA4AB2532	0.59	20	
		(H47)	端部	SA4AB2533	0.59	20	
		30mm	中間部	コード設定中	0.59	20	
		(H30)	端部	コード設定中	0.59	20	
		32mm (H32)	中間部	SA4BB25K2	0.59	20	
			端部	SA4BB25J3	0.59	20	- 受注生産 -
NF 受け金		34~37mm	中間部	SA4BB25E2	0.59	20	
	受け金具:高耐食性めっき鋼板+黒塗装 押さえ金具:アルミ	(H37)	端部	SA4BB2513	0.59	20	
		39~42mm	中間部	SA4BB2582	0.59	20	
		(H40)	端部	SA4BB2523	0.59	20	
		44.5~47.5mm (H47)	中間部	SA4BB2532	0.59	20	
			端部	SA4BB2533	0.59	20	
		30mm	中間部	コード設定中	0.59	20	
		(H30)	端部	コード設定中	0.59	20	
		32mm	中間部	SA4DB25K2	0.59	20	
		(H32)	端部	SA4DB25J3	0.59	20	-
	本体:溶融亜鉛めっき	34~37mm	中間部	SA4DB25E2	0.59	20	
	受 け 金 具:溶融亜鉛めっき 押さえ金具:アルミ	(H37)	端部	SA4DB2513	0.59	20	受注生産
		39~42mm	中間部	SA4DB2582	0.59	20	
		(H40)	端 部	SA4DB2523	0.59	20	
		44.5~47.5mm	中間部	SA4DB25F2	0.59	20	
		(H47)	端部	SA4DB2533	0.59	20	
	本 体:溶融亜鉛めっき 受け金具:高耐食性めっき鋼板	35mm	中間部・ 端部共通	SA4AH26CM	0.66	20	標準品
SY	本 体:溶融亜鉛めっき+黒塗装 受け金具:高耐食性めっき鋼板+黒塗装	35mm	中間部・ 端部共通	SA4BH26CM	0.66	20	受注生産
	本 体:溶融亜鉛めっき 受け金具:溶融亜鉛めっき	35mm	中間部・ 端部共通	SA4DH26CM	0.66	20	受注生産

[※]表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※SYタイプの押さえ金具は高耐食性めっき銅板+塗装になります。 ※押さえ金具は別梱包です。

直付金具製品コード表

日輪折板馳2型用ソーラー金具

製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	中間部	コード設定中	0.54	40
	30IIIIII (F130)	端部	コード設定中	0.54	40
	22mm (U22)	中間部	SD1AB25J2	0.54	40
NF	32mm (H32)	端部	SD1AB25J3	0.54	40
	34~37mm (H37)	中間部	SD1AB25E2	0.54	40
INF		端部	SD1AB2513	0.54	40
	39~42mm (H40)	中間部	SD1AB25E2	0.54	40
	39 ⁷ ○42⊞⊞ (⊓40)	端部	SD1AB2523	0.54	40
	44.5~47.5mm (H47)	中間部	SD1AB25F2	0.54	40
	44.5°~47.5IIIII (П47)	端部	SD1AB2533	0.54	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SD1AB26DM	0.61	40

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装

受注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	中間部	コード設定中	0.54	20
	30IIIII (H30)	端部	コード設定中	0.54	20
	22mm /U22)	中間部	SD1BB25J2	0.54	20
NF	32mm (H32)	端部	SD1BB25J3	0.54	20
	34~37mm (H37)	中間部	SD1BB25E2	0.54	20
INF		端部	SD1BB2513	0.54	20
	39~42mm (H40)	中間部	SD1BB25E2	0.54	20
	39 ⁷ ○42 (□40)	端部	SD1BB2523	0.54	20
	44.5~47.5mm(H47)	中間部	SD1BB25F2	0.54	20
	44.5′~4/.5IIIII (H4/)	端部	SD1BB2533	0.54	20
SY	35mm	中間部・端部共通	SD1BH26DM	0.61	20

表面処理 ▶ 溶融亜鉛めっき

受注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	20 (1120)	中間部	コード設定中	0.54	40
	30mm (H30)	端部	コード設定中	0.54	40
	22 (1122)	中間部	SD1DB25J2	0.54	40
NF	32mm (H32)	端部	SD1DB25J3	0.54	40
	34~37mm (H37)	中間部	SD1DB25E2	0.54	40
INF		端部	SD1DB2513	0.54	40
	39~42mm (H40)	中間部	SD1DB25E2	0.54	40
	39 ⁷ ○42 (⊓40)	端部	SD1DB2523	0.54	40
	44.5~47.5mm (H47)	中間部	SD1DB25F2	0.54	40
	44.5′~4/.5IIIII (H4/)	端部	SD1DB2533	0.54	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SD1DH26DM	0.61	40

※表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。※SYタイプの押さえ金具は高耐食性めっき鋼板+塗装になります。 ※NFタイプの押さえ金具はアルミになります。 ※押さえ金具は別梱包です。

嵌合式 BL500タイプ用ソーラー金具

パネル取作断面タイ

SY

パネル取付部 パネル高さ

30mm (H30)

(H32)

34~37mm

(H37)

39~42mm

(H40)

44.5~47.5mm

(H47)

表面処理 > 溶融亜鉛めっき

SY

嵌合式 BL600タイプ用ソーラー金具

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

対部 イプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数	パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.59	40		30mm	中間部	コード設定中	0.59	40
	(H30)	端部	コード設定中	0.59	40		(H30)	端部	コード設定中	0.59	40
	32mm	中間部	SC2AB25J2	0.59	40		32mm	中間部	SC3AB25J2	0.59	40
	(H32)	端部	SC2AB25J3	0.59	40		(H32)	端部	SC3AB25J3	0.59	40
. [34~37mm	中間部	SC2AB25E2	0.59	40	NE	34~37mm	中間部	SC3AB25E2	0.59	40
	(H37)	端部	SC2AB2513 0.59 40 NF (H37)	(H37)	端部	SC3AB2513	0.59	40			
	39~42mm	中間部	SC2AB25E2	0.59	40		39~42mm	中間部	SC3AB25E2	0.59	40
	(H40)	端部	SC2AB2523	0.59	40		(H40)	端部	SC3AB2523	0.59	40
	44.5~47.5mm	中間部	SC2AB25F2	0.59	40		44.5~47.5mm	中間部	SC3AB25F2	0.59	40
	(H47)	端部	SC2AB2533	0.59	40		(H47)	端部	SC3AB2533	0.59	40
	35mm	中間部・端部共通	SC2AH26CM	0.66	40	SY	35mm	中間部・端部共通	SC3AH26DM	0.66	40

表面処理 > 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

金具取付場所

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部·端部共通

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

金具取付場所

中間部

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部・端部共通

製品コード

コード設定中

コード設定中

SC3BB25J2

SC3BB25J3

SC3BB25E2

SC3BB2513

SC3BB25E2

SC3BB2523

SC3BB25F2

SC3BB2533

SC3BH26DM

製品コード	重量 (kg)	本体入数	パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ
コード設定中	0.59	20		30mm
コード設定中	0.59	20		(H30)
SC2BB25J2	0.59	20		32mm
SC2BB25J3	0.59	20		(H32)
SC2BB25E2	0.59	20	NF	34~37mm
SC2BB2513	0.59	20	INF	(H37)
SC2BB25E2	0.59	20		39~42mm
SC2BB2523	0.59	20		(H40)
SC2BB25F2	0.59	20		44.5~47.5mm
SC2BB2533	0.59	20		(H47)
SC2BH26CM	0.66	20	SY	35mm

受注生産

表面処理 ▶ 溶融亜鉛めっき

受注生産

重量(kg) 本体入数

20

20

20

20

20

20

20

20

20

20 20

0.59

0.59

0.59

0.59

0.59

0.59

0.59

0.59

0.59

0.66

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.59	40
	(H30)	端部	コード設定中	0.59	40
	32mm	中間部	SC2DB25J2	0.59	40
NF :	(H32)	端部	SC2DB25J3	0.59	40
	34~37mm (H37)	中間部	SC2DB25E2	0.59	40
INF		端部	SC2DB2513	0.59	40
	39~42mm	中間部	SC2DB25E2	0.59	40
	(H40)	端部	SC2DB2523	0.59	40
	44.5~47.5mm	中間部	SC2DB25F2	0.59	40
	(H47)	端部	SC2DB2533	0.59	40
SY	35mm	中間部•端部共通	SC2DH26CM	0.66	40

※表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※SYのタイプの押さえ金具は高耐食性めっき鋼板+塗装になります。 ※NFタイプの押さえ金具はアルミになります。 ※押さえ金具は別梱包です。

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.59	40
	32mm (H32)	端部	コード設定中	0.59	40
		中間部	SC3DB25J2	0.59	40
		端部	SC3DB25J3	0.59	40
NF	34~37mm	中間部	SC3DB25E2	0.59	40
INF	(H37)	端部	SC3DB2513	0.59	40
	39~42mm	中間部	SC3DB25E2	0.59	40
	(H40)	端部	SC3DB2523	0.59	40
	44.5~47.5mm	中間部	SC3DB25F2	0.59	40
	(H47)	端部	SC3DB2533	0.59	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SC3DH26DM	0.66	40

送合式 スーパール*ー*フ66タイプ用ソーラー金!

ハゼ嵌合式 Aタイプ用ソーラー金具

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

ペネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数	パネル取付断面タイプ		金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.59	40		30mm	中間部	コード設定中	0.54	40
	(H30)	端部	コード設定中	0.59	40		(H30)	端部	コード設定中	0.54	40
	32mm	中間部	SC1AB25J2	0.59	40		32mm	中間部	SD1AB25J2	0.54	40
	(H32)	端部	SC1AB25J3	0.59	40		(H32)	端部	SD1AB25J3	0.54	40
NF	34~37mm	中間部	SC1AB25E2	0.59	40	NF	34~37mm	中間部	SD1AB25E2	0.54	40
INF	(H37)	端部	SC1AB2513	0.59	40	INF	(H37)	端部	SD1AB2513	0.54	40
	39~42mm	中間部	SC1AB25E2	0.59	40		39~42mm	中間部	SD1AB25E2	0.54	40
	(H40)	端部	SC1AB2523	0.59	40		(H40)	端部	SD1AB2523	0.54	40
	44.5~47.5mm	中間部	SC1AB25F2	0.59	40		44.5~47.5mm	中間部	SD1AB25F2	0.54	40
	(H47)	端部	SC1AB2533	0.59	40		(H47)	端部	SD1AB2533	0.54	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SC1AH26DM	0.66	40	SY	35mm	中間部・端部共通	SD1AB26DM	0.61	40

表面処理 > 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

製品コード

コード設定中

コード設定中

SC1BB25J2

SC1BB25J3

SC1BB25E2

SC1BB2513

SC1BB25E2

SC1BB2523

SC1BB25F2

SC1BB2533

SC1BH26DM

金具取付場所

中間部

端部

中間部

端部

中間部

中間部

端部

中間部

端部

中間部·端部共通

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

重量 (kg)	本体入数		パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数		
0.59	20			30mm	中間部	コード設定中	0.54	20		
0.59	20			(H30)	端部	コード設定中	0.54	20		
0.59	20				32mm	中間部	SD1BB25J2	0.54	20	
0.59	20			(H32)	端部	SD1BB25J3	0.54	20		
0.59	20		NF	34~37mm	中間部	SD1BB25E2	0.54	20		
0.59	20		INF	(H37)	端部	SD1BB2513	0.54	20		
0.59	20			39~42mm	39~42mm	39~42mm	中間部	SD1BB25E2	0.54	20
0.59	20			(H40)	端部	SD1BB2523	0.54	20		
0.59	20			44.5~47.5mm	中間部	SD1BB25F2	0.54	20		
0.59	20			(H47)	端部	SD1BB2533	0.54	20		
0.66	20		SY	35mm	中間部・端部共通	SD1BH26DM	0.61	20		

表面処理 > 溶融亜鉛めっき

パネル取付部 パネル高さ

30mm (H30)

(H32)

34~37mm (H37)

39~42mm (H40)

44.5~47.5mm (H47)

35mm

SY

受注生産

表面処理 > 溶融亜鉛めっき

注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.59	40
	(H30)	端部	コード設定中	0.59	40
	32mm	中間部	SC1DB25J2	0.59	40
	(H32) 34~37mm	端部	SC1DB25J3	0.59	40
NF		中間部	SC1DB25E2	0.59	40
INF	(H37)	端部	SC1DB2513	0.59	40
	39~42mm	中間部	SC1DB25E2	0.59	40
	(H40)	端部	SC1DB2523	0.59	40
	44.5~47.5mm	中間部	SC1DB25F2	0.59	40
	(H47)	端部	SC1DB2533	0.59	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SC1DH26DM	0.66	40

※表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※SYタイプの押さえ金具は高耐食性めっき鋼板+塗装になります。 ※NFタイプの押さえ金具はアルミになります。 ※押さえ金具は別梱包です。

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.54	40
	(H30) 32mm	端部	コード設定中	0.54	40
		中間部	SD1DB25J2	0.54	40
	(H32)	端部	SD1DB25J3	0.54	40
NF	34~37mm	中間部	SD1DB25E2	0.54	40
INF	(H37)	端部	SD1DB2513	0.54	40
	39~42mm	中間部	SD1DB25E2	0.54	40
	(H40)	端部	SD1DB2523	0.54	40
	44.5~47.5mm	中間部	SD1DB25F2	0.54	40
	(H47)	端部	SD1DB2533	0.54	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SD1DH26DM	0.61	40

ハゼ嵌合式 G6タイプ用ソーラー金具

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

標準品

嵌合式 G7タイプ用ソーラー金具

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数	パネル取付部 断面タイプ	パネル高
	30mm	中間部	コード設定中	0.63	40		30mm
	(H30)	端部	コード設定中	0.63	40		(H30)
	32mm	中間部	SD2AB25J2	0.63	40		32mm
	(H32)	端部	SD2AB25J3	0.63	40		(H32)
NF	34~37mm	中間部	SD2AB25E2	0.63	40	NF	34~37
INF	(H37)	端部	SD2AB2513	0.63	40	INF	(H37)
	39~42mm	中間部	SD2AB25E2	0.63	40		39~42
	(H40)	端部	SD2AB2523	0.63	40		(H40)
	44.5~47.5mm	中間部	SD2AB25F2	0.63	40		44.5~47.5
	(H47)	端部	SD2AB2533	0.63	40		(H47)
SY	35mm	中間部・端部共通	SD2AH26DM	0.70	40	SY	35mm

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.56	40
	(H30) 32mm (H32) . 34~37mm	端部	コード設定中	0.56	40
		中間部	SC5AB25J2	0.56	40
		端部	SC5AB25J3	0.56	40
NF		中間部	SC5AB25E2	0.56	40
INF	(H37)	端部	SC5AB2513	0.56	40
	39~42mm	中間部	SC5AB25E2	0.56	40
	(H40)	端部	SC5AB2523	0.56	40
	44.5~47.5mm	中間部	SC5AB25F2	0.56	40
	(H47)	端部	SC5AB2533	0.56	40
SY	35mm	中間部・端部共通	SC5AH26DM	0.64	40

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 受注生産

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装 Ө注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.63	20
	(H30) 32mm (H32) 34~37mm	端部	コード設定中	0.63	20
		中間部	SD2BB25J2	0.63	20
		端部	SD2BB25J3	0.63	20
NF		中間部	SD2BB25E2	0.63	20
INF	(H37)	端部	SD2BB2513	0.63	20
	39~42mm	中間部	SD2BB25E2	0.63	20
	(H40)	端部	SD2BB2523	0.63	20
	44.5~47.5mm	中間部	SD2BB25F2	0.63	20
	(H47)	端部	SD2BB2533	0.63	20
SY	35mm	中間部•端部共通	SD2BH26DM	0.70	20

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量(kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.56	20
	(H30)	端部	コード設定中	0.56	20
	32mm	中間部	SC5BB25J2	0.56	20
	(H32)	端部	SC5BB25J3	0.56	20
NF	34~37mm	中間部	SC5BB25E2	0.56	20
INF	(H37)	端部	SC5BB2513	0.56	20
	39~42mm	中間部	SC5BB25E2	0.56	20
	(H40)	端部	SC5BB2523	0.56	20
	44.5~47.5mm	中間部	SC5BB25F2	0.56	20
	(H47)	端部	SC5BB2533	0.56	20
SY	35mm	中間部•端部共通	SC5BH26DM	0.64	20

表面処理 > 溶融亜鉛めっき

受注生産

表面処理 > 溶融亜鉛めっき

金具取付場所

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部

端部

中間部·端部共通

製品コード

コード設定中

コード設定中

SC5DB25J2

SC5DB25J3

SC5DB25E2

SC5DB2513

SC5DB25E2

SC5DB2523

SC5DB25F2

SC5DB2533

SC5DH26DM

パネル取付部 パネル高さ

NF

SY

30mm (H30)

32mm (H32)

34~37mm

(H37)

39~42mm (H40)

44.5~47.5mm (H47)

35mm

777 72	<u> </u>
	14 产
	L_L/±

重量(kg) 本体入数

40

40

40

40

40

40

40

40

40

40

0.56

0.56

0.56

0.56

0.56

0.56

0.56

0.56

0.56

0.56

0.64

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm	中間部	コード設定中	0.63	40
	(H30) 32mm	端部	コード設定中	0.63	40
		中間部	SD2DB25J2	0.63	40
	(H32)	端部	SD2DB25J3	0.63	40
NF	34~37mm	中間部	SD2DB25E2	0.63	40
INF	(H37)	端部	SD2DB2513	0.63	40
	39~42mm	中間部	SD2DB25E2	0.63	40
	(H40)	端部	SD2DB2523	0.63	40
	44.5~47.5mm	中間部	SD2DB25F2	0.63	40
	(H47)	端部	SD2DB2533	0.63	40
SY	35mm	中間部•端部共通	SD2DH26DM	0.70	40

※表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※SYのタイプの押さえ金具は高耐食性めっき鋼板+塗装になります。 ※NFタイプの押さえ金具はアルミになります。 ※押さえ金具は別梱包です。

三晃式瓦棒葺 (巾33·35mm) 用ソーラー金具

製品コード欄の表記 [0]=数字のゼロ、[0]=アルファベットのオー

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板(本体金具のみ黒塗装)

標準品

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	中間部	別途お問い合わせください	0.44	20
NF -		端部		0.44	20
	32mm (H32)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
	34~37mm (H37)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
	39~42mm (H40)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
	44.5~47.5mm (H47)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
SY	35mm	中間部・端部共通		0.51	20

表面処理 ▶ 高耐食性めっき鋼板+黒塗装

受注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
	30mm (H30)	中間部	別途お問い合わせください	0.44	20
		端部		0.44	20
	32mm (H32)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
NF	34~37mm (H37)	中間部		0.44	20
INF		端部		0.44	20
	39~42mm (H40)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
	44.5~47.5mm (H47)	中間部		0.44	20
		端部		0.44	20
SY	35mm	中間部・端部共通		0.51	20

表面処理 ▶ 溶融亜鉛めっき

受注生産

パネル取付部 断面タイプ	パネル高さ	金具取付場所	製品コード	重量 (kg)	本体入数
NF	30mm (H30)	中間部	別途お問い合わせください	0.44	40
		端部		0.44	40
	32mm (H32)	中間部		0.44	40
		端部		0.44	40
	34~37mm (H37)	中間部		0.44	40
		端部		0.44	40
	39~42mm (H40)	中間部		0.44	40
		端部		0.44	40
	44.5~47.5mm (H47)	中間部		0.44	40
		端部		0.44	40
SY	35mm	中間部・端部共通		0.51	40

※表中のパネル高さ以外につきましては別途お問い合わせください。 ※SYタイプの押さえ金具は高耐食性めっき銅板+塗装になります。 ※NFタイプの押さえ金具はアルミになります。 ※押さえ金具は別梱包です。

会社情報



沿 革

1951 (昭和26)年	新潟県三条市島田で創業。鉋(カンナ)を製造。	2008 (平成20) 年	太陽光関連事業への取組みを強化。
1963 (昭和38)年	雨樋受金具に代表される建築金具の製造開始。	2013 (平成25) 年	国際標準規格ISO14001を取得。(本社、三条工場)
1965 (昭和40)年	火打ち金具の製造開始。	2014 (平成26) 年	阿賀野工場竣工。
1973 (昭和48)年	法人設立。社名を有限会社サカタ製作所とする。		新潟県知事賞 (技術賞) 受賞、グッドカンパニー賞 受賞。
	金属製折板屋根構成部品の製造を始める。	2015 (平成27) 年	国際標準規格ISO9001、ISO14001を取得。 (阿賀野工場 VISIONARIUM)
1989 (平成元) 年	新潟県三島郡与板町(現・長岡市)に工場を設立。		新潟県経済振興賞 受賞。
1990 (平成 2) 年	株式会社サカタ製作所に改組。	2017 (平成29) 年	国際標準規格ISO9001:2015、ISO14001:2015を
1993 (平成 5) 年	大阪営業所開設。		取得(全事業所)
1998 (平成10) 年	東京営業所開設。		攻めのIT経営中小企業百選に選定。
2003 (平成15) 年	国際標準規格ISO9001を取得。(三条本社、与板工場)	2018 (平成30) 年	イクメン企業アワード両立支援部門 グランプリ受賞。
2004 (平成16) 年	製造機能を与板工場に集約。	2019 (令和元) 年	健康経営優良法人2019認定。
		2020 (令和 2) 年	プラチナくるみん 認定。
2005 (平成17) 年	本社機能を与板工場に移す。		株式会社ヤマテック (東京都西多摩郡瑞穂町) を 株式取得により子会社化。

創	業	昭和26年 (1951年) 9月1日	事業所
設	立	昭和48年 (1973年) 1月24日	【本社】 〒940-2403
資本	金	1,320万円	新潟県長岡市与板町本与板45番地 TEL:0258-72-0072 FAX:0258-72-0051
代 表	者	代表取締役社長 坂田 匠	【東京支店】
従業員	数	156名 (2021年12月)	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目28番地 アクア神田ビル3階
事業内	容	金属製折板屋根構成部品の設計・製造・販売、 住宅用建築金物の設計・製造・販売および金型の設計・製造	TEL:03-5296-8686 FAX:03-5297-8055
		太陽光パネル取付金具・架台の設計・製造・販売	【大阪営業所】
		((一社)日本金属屋根協会 賛助会員) ((一社)太陽光発電協会 会員)	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目11番10号 第三中島ビル4階 TEL:06-6307-0050 FAX:06-6307-0110



株式会社 サカタ製作所

■ 東京支店

〒101-0041 東京都干代田区神田須田町1丁目28番地 アクア神田ビル3階 TEL.03-5296-8686 FAX.03-5297-8055

3F AQUA KANDA-BLDG,1-28 KANDASUDACHO, CHIYODA-KU,TOKYO-TO.,101-0041 JAPAN

■ 大阪営業所

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目11番10号 第三中島ビル4階 TEL.06-6307-0050 FAX.06-6307-0110

4F DAISAN NAKAJIMA-BLDG,5-11-10 NISHINAKAJIMA YODOGAWA-KU, OSAKA-SHI,OSAKA-FU.,532-0011 JAPAN

○本カタログの著作権は株式会社サカタ製作所の所有するものです。 無断で転用することは法律によって禁じられています。